

デジサインSTB5

デジサインSTB5 操作マニュアル

2024/1/10

サイバーステーション株式会社

目次

■ 基本操作編		
・起動と終了	・・・	3 P
・利用モードについて	・・・	4 P
・利用モード別機能一覧	・・・	7 P
・メニュー画面	・・・	8 P
・バージョンチェック	・・・	11 P
・キーボード操作	・・・	12 P
・入力時の操作	・・・	13 P
■ 再生		
・スケジュール再生	・・・	15 P
・番組データコピー	・・・	16 P
・内部フォルダ内の コンテンツ一括再生	・・・	18 P
・スケジュール再生中の操作	・・・	20 P
・推奨エンコード設定	・・・	21 P
・その他再生ファイルの設定値	・・・	22 P
・アーカイブ再生	・・・	23 P
■ 設定		
・システム設定	・・・	32 P
・画面設定	・・・	33 P
・時刻設定	・・・	34 P
・ネットワーク設定	・・・	35 P
・無線LAN設定	・・・	40 P
・クライアント認証	・・・	41 P
・設定診断	・・・	44 P
・リフレッシュ設定	・・・	45 P
・サービス設定	・・・	46 P
・同期設定	・・・	47 P
・音量設定	・・・	52 P
・ドライブ設定	・・・	53 P
・内部フォルダ設定	・・・	55 P
・スケジュール再生継続設定	・・・	57 P
・再生モード設定	・・・	58 P
■ 操作		
・フォーマット	・・・	60 P
・ログ表示	・・・	61 P
・ファームアップ	・・・	65 P
・シャットダウン	・・・	67 P
・WindowsUpdate	・・・	68 P
■ その他		
・使用許諾	・・・	70 P
・トラブルシューティング	・・・	71 P
・OSのプロキシ設定手順	・・・	75 P
・ファームウェアアップデート	・・・	77 P
・MINIリモコン操作	・・・	78 P
・本マニュアルで解決できない場合	・・・	81 P
■ 上級者向け設定マニュアル		
・自動電源運用機能	・・・	83 P
・工場出荷時復元機能	・・・	85 P
・クライアント証明書を利用した無線LANの設定方法	・・・	88 P

基本操作編

基本操作編 起動と終了

■ 「 STB5 」 の起動方法

1. 「 STB5 」 の電源ボタンを押すと電源が入ります。
この時電源ボタン下のPWRランプが赤く点灯します。
2. 「 STB5 」 が起動します。
クライアント認証（41ページ参照）前の場合はネットワーク設定画面を表示します。
クライアント認証が完了し、デジサインサーバと同期済みの場合 自動で番組を再生します。



■ 「 STB5 」 の終了方法

1. 「 STB5 」 の画面からシャットダウンします。
(67ページ参照)

基本操作編 利用モードについて

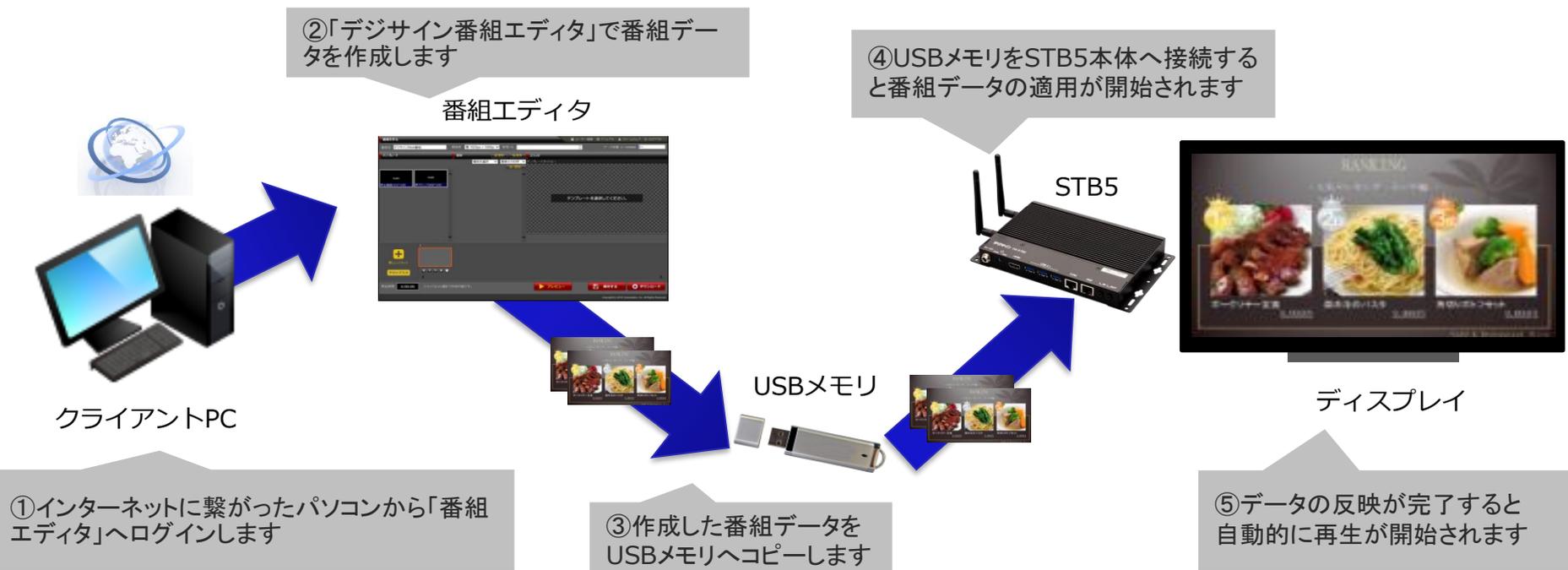
■ 「利用モード」とは

「STB5」は「スタンドアロン」「SaaS/PKG」の2種類のモードがご利用頂けます。
製品出荷時は「スタンドアロン」モードに設定されています。（設定の変更については32ページ参照）

■ スタンドアロンモード

「デジサイン番組エディタ」で作成した番組データを、共有フォルダ、またはUSBメモリを使用してSTB5へ適用し、再生するモードです。番組反映が完了すると自動的に再生が開始されます。

◆ USBメモリ番組更新方法



基本操作編 利用モードについて

◆共有ファイル番組更新方法

②「番組エディタ」で番組データを作成します



クライアントPC

デジサイン番組エディタ



共有フォルダ



STB5



ディスプレイ

①インターネットに繋がったパソコンから「番組エディタ」へログインします

③作成した番組データを、STB5の共有フォルダへコピーします。

④自動で番組データの適用が開始されます
データの反映が完了すると自動的に再生が開始されます

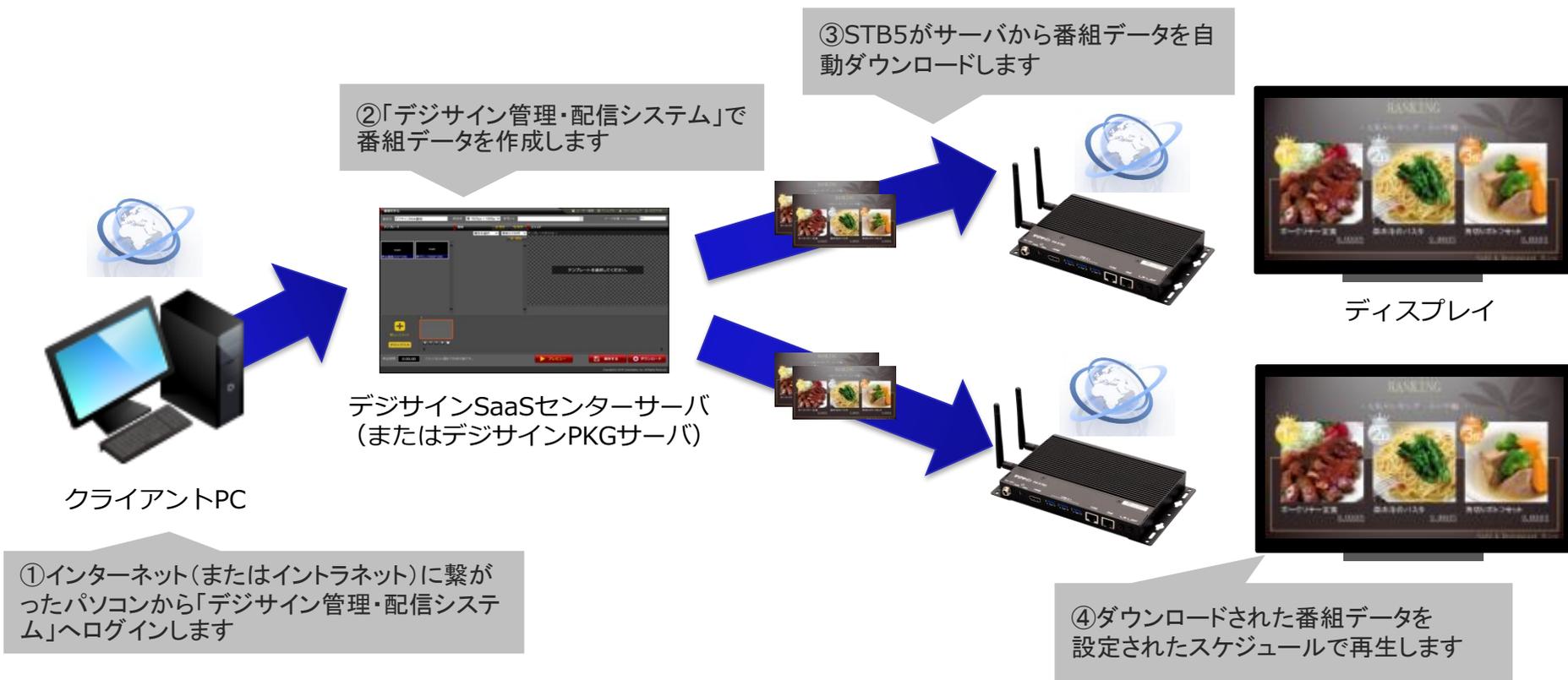
基本操作編 利用モードについて

■ SaaS/PKGモード

「デザイン管理・配信システム」で作成した番組データをインターネット（またはイントラネット）経由でSTB5へ配信し、再生するモードです。ダウンロードが完了すると設定されたスケジュールで番組データが再生されます。

本モードでご利用の場合、STB5をインターネット（またはイントラネット）へ接続する必要があります。

※別途、デザインSaaSのご契約、またはデザインPKGの購入が必要となります。



基本操作編 利用モード別機能一覧

分類	機能	スタンドアロン	SaaS/PKG		本マニュアル ページ数
			未認証	認証済	
ホーム		○	○	○	8 P
再生	スケジュール再生	○	○	○	15 P
	アーカイブ再生	×	○	○	23 P
設定	システム設定	○	○	○	32 P
	画面設定	○	○	○	33 P
	時刻設定	○	○	○	34 P
	ネットワーク設定	○	○	○	35 P
	無線LAN設定	○	○	○	40 P
	クライアント認証	×	○	○	41 P
	設定診断	×	○	○	44 P
	リフレッシュ設定	○	○	○	45 P
	サービス設定	○	○	○	46 P
	同期設定(SaaS/PKG)	×	×	○	47 P
	同期設定(スタンドアロン)	○	×	×	50 P
	音量設定	○	○	○	52 P
	ドライブ設定	○	○	○	53 P
	内部フォルダ設定	○	○	○	53 P
	スケジュール再生継続設定	×	○	○	55 P
再生モード	×	○	○	58 P	
操作	フォーマット	○	○	○	60 P
	ログ表示	○	○	○	61 P
	ファームアップ	○	○	○	65 P
	シャットダウン	○	○	○	67 P
	WindowsUpdate	○	○	○	68 P
その他	使用許諾	○	○	○	70 P

基本操作編 メニュー画面 (1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「メニュー画面」を表示するには

キーボードで「Ctrl」 + 「Alt」 + 「1」を押すか、リモコンの「ホーム」ボタンを押すと、メニュー画面（下図）が表示されます。

デザサインSTB5	
ホーム	
メニュー	
	メニュー項目の説明
ホーム	現在のファームウェアのバージョンと本体のシリアル番号が表示されます。
再生	スケジュール再生・アーカイブ再生を行います。
設定	以下の設定が行えます。 画面設定（表示領域） 時刻設定 ネットワーク 無線LAN クライアント認証 同期設定 設定診断 リフレッシュ設定 サービス設定
操作	以下の操作が行えます。 フォーマット ログ表示 再起動・シャットダウン ファームアップ
その他	使用許諾を確認できます。

基本操作編 メニュー画面 (2)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「メニュー画面」に表示されている情報

①最終同期時刻

デジサインサーバと同期した最終時刻が表示されます。

②現在の配信ステータス

待機中：デジサインサーバとの同期を待っている状態です。

同期中：デジサインサーバと同期中です。

エラー：デジサインサーバとの同期に失敗しました。

エラーの場合、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認してください。

③デジサインファームウェアバージョン

現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

④S/N（製造番号）

ご利用中のSTB5の製造番号が表示されます。



基本操作編 メニュー画面 (3)

■ 「ショートカットバー」を表示するには

キーボードで「Escape」を押すか、リモコンの「エスケープ」ボタン（78ページ参照）を押すとショートカットバーが表示されます。



アーカイブ再生画面に遷移します。



23ページ参照

バージョンチェックを実施します。



次ページ参照

スケジュール再生に遷移します。

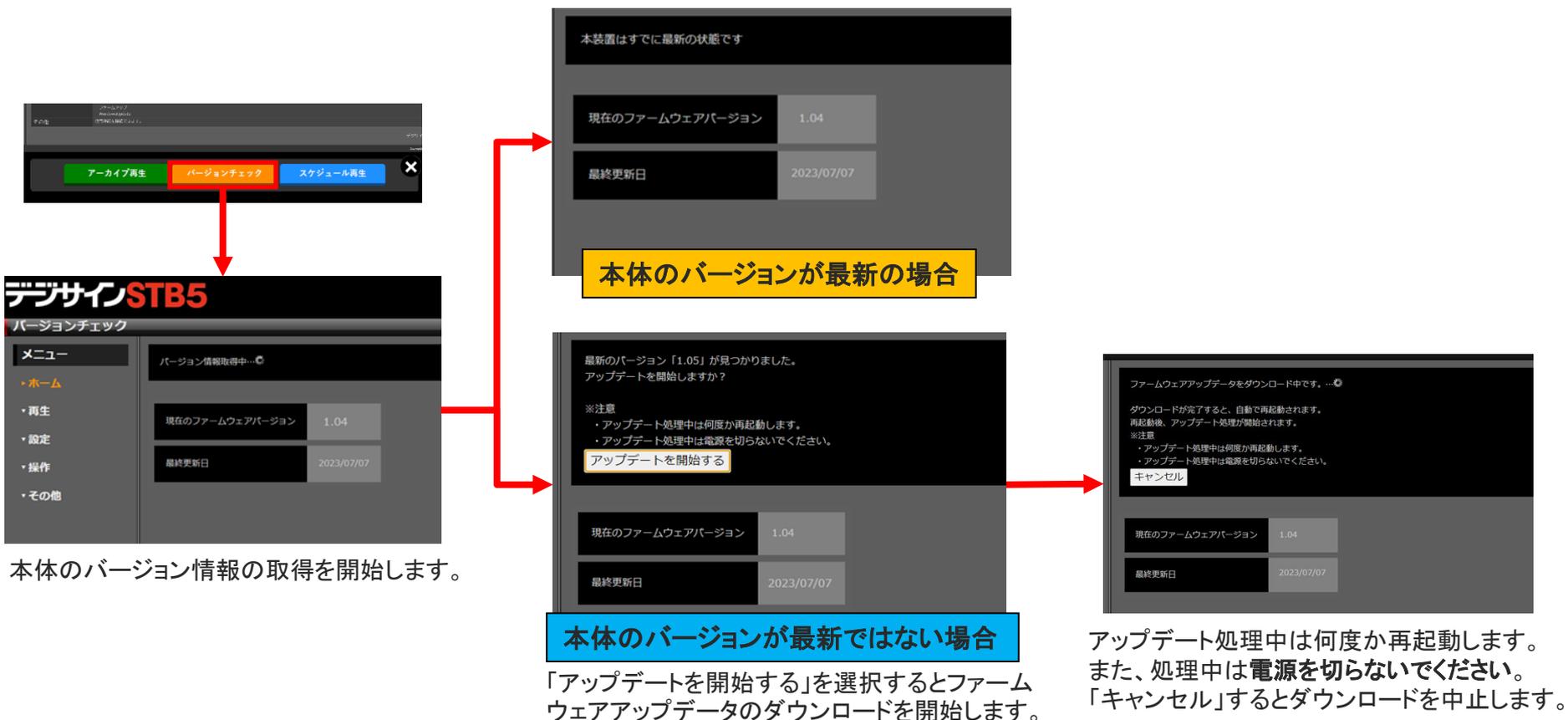


15ページ参照

基本操作編 バージョンチェック

■バージョンチェックとは

ショートカットバーにて「バージョンチェック」を選択すると、バージョンチェック画面へと遷移します。現在のファームウェアバージョンと最終更新日が表示されており、本体が最新のバージョンではない場合「アップロードを開始する開始」ボタンが表示されます。



基本操作編 キーボード操作

操作目的	キーボード操作
メニューや項目を移動する	カーソルキー「↓」
メニューや項目を逆に移動する	カーソルキー「↑」
メニュー画面へ移動する	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「1」 または 「Home」
最新ファームウェアの確認	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「3」
入力値を消す	「BackSpace」
スケジュール再生を開始する	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「2」
アーカイブリスト画面を表示する	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「4」
次の番組にスキップする ※スケジュール再生中のみ有効	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「2」
利用中のディスプレイの設定を、最適な画面設定に変更する	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「R」
ショートカットバーを表示する	「Escape」

基本操作編 入力時の操作

	操作目的	キーボード操作
	メニューや項目を移動する	カーソルキー「↓」「↑」 (次の項目が表示されます)
	ラジオボタンの選択を切り替える	カーソルキー「→」「←」 ※ラジオボタンを選択している状態で押してください。
	テキストボックスに入力する	英数字キー ※テキストボックスを選択している状態で押してください。

キーボード操作の注意事項

※ キーを連打すると画面が動かなくなる事がありますので、注意してください

再生編

再生編 スケジュール再生

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「スケジュール再生」とは

デザイン管理システムの「スケジュール管理」で登録されているスケジュールに沿って、番組を再生します。

※スケジュール設定で番組が登録され、同期が完了している場合に再生する事ができます。

■再生方法

「スケジュール再生」を選択すると読み込みを開始し(図1)、読み込み完了後、スケジュールに登録されている番組の再生が始まります。

ただし、デザイン管理システムの「スケジュール管理」で番組が登録されていない場合や同期が完了していない場合は「番組がありません」というメッセージが表示されます。(図2)

※パスワード付きのプロキシサーバを経由してURL素材・HTML素材を再生するとき、ログイン用のダイアログが表示されます。(75ページ参照)

※アクセス制限がかかったwebページをURL素材・HTML素材として再生するとき、ログイン用のダイアログが表示されます。



図1



図2

再生編 番組データコピー (1)

スタンドアロン限定

■「番組データコピー」とは

「番組エディタ」からダウンロードした番組データを、STB5にコピーします。

適用後、自動でスケジュール再生が行われます。

■番組データコピーを行う方法 (USBメモリ番組更新)

1. 起動時

接続されている全てのUSBメモリのドライブ直下に番組データがある場合、**番組データの作成時間が最新のデータ**をコピーし、適用します。

適用後、自動で再生が開始されます。

接続されている全てのUSBメモリは**アンマウント**されます。

2. デジサイン起動後に、USBメモリ接続時接続したUSBメモリのドライブ直下に番組データがある場合**番組データの作成時間が最新のデータ**をコピーし、適用します。

適用後、自動で再生が開始されます。

接続されている全てのUSBメモリは**アンマウント**されます。

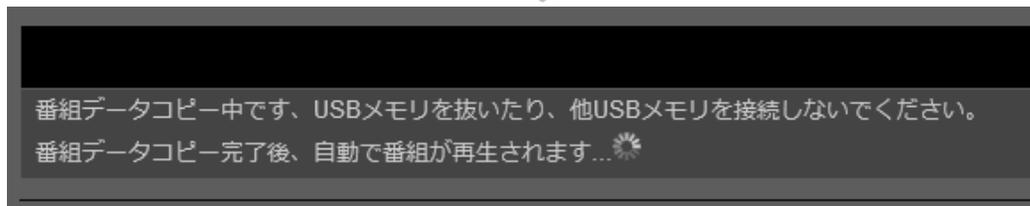
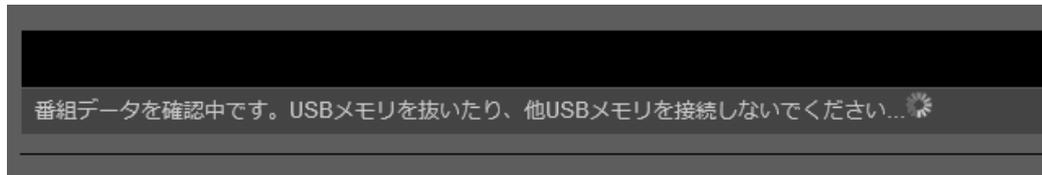
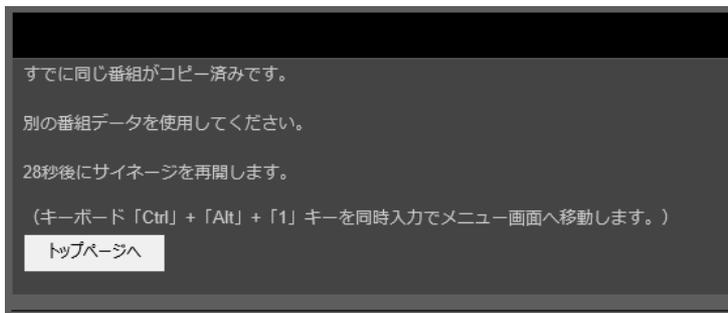


図1



※USBメモリを接続した後、番組データコピーが完了するまで、絶対にUSBメモリを抜いたり、他USBメモリを接続しないでください。
※既に適用されている番組データを、再度適用することは出来ません。(図1)

再生編 番組データコピー (2)

■ 番組データコピーを行う方法(共有フォルダ番組更新)

同一ネットワーク環境に接続しているPCから、STB5の共有フォルダにアクセスします。

共有フォルダにアクセスするには、PCのエクスプローラ (図1) を開き、アドレスバーに以下のように入力してください。

¥¥[STB5のIPアドレス]¥sync

(STB5のIPアドレスは、ネットワーク設定 (35ページ) をご参照し、確認してください。)

アクセスすると、ネットワークパスワードの入力が表示されます。(図2)

以下の内容で入力し、OKボタンを押してください。

ユーザ名	sync
パスワード(デフォルト)	sync

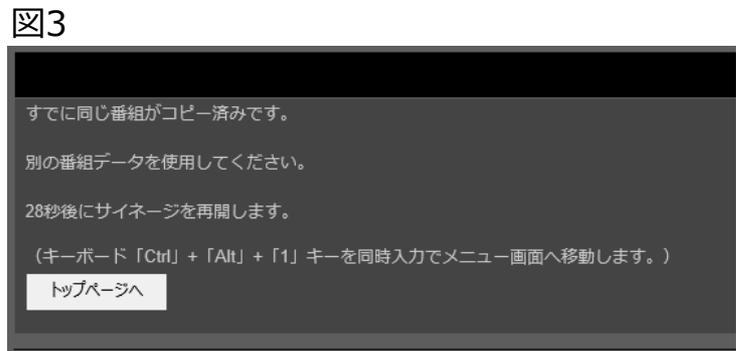
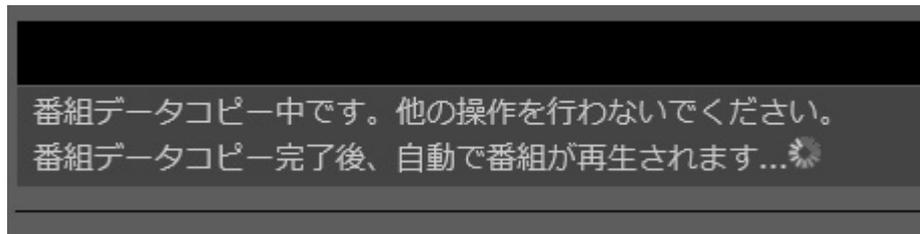
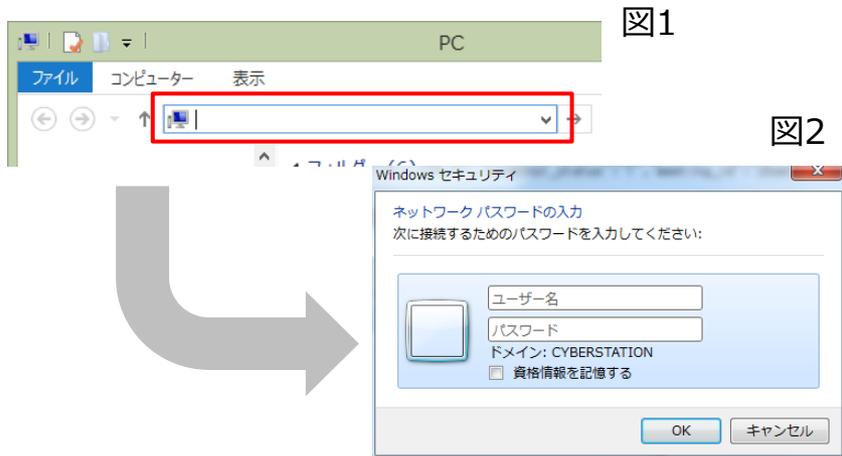
アクセス後フォルダ番組データを共有フォルダへコピーしてください。

その後自動でコピーされ、適用されます。

適用後、自動で再生が開始されます。

共有フォルダの設定に関しては、同期設定(50ページ)をご参照ください

※既に適用されている番組データを、**再度適用することは出来ません。**(図3)

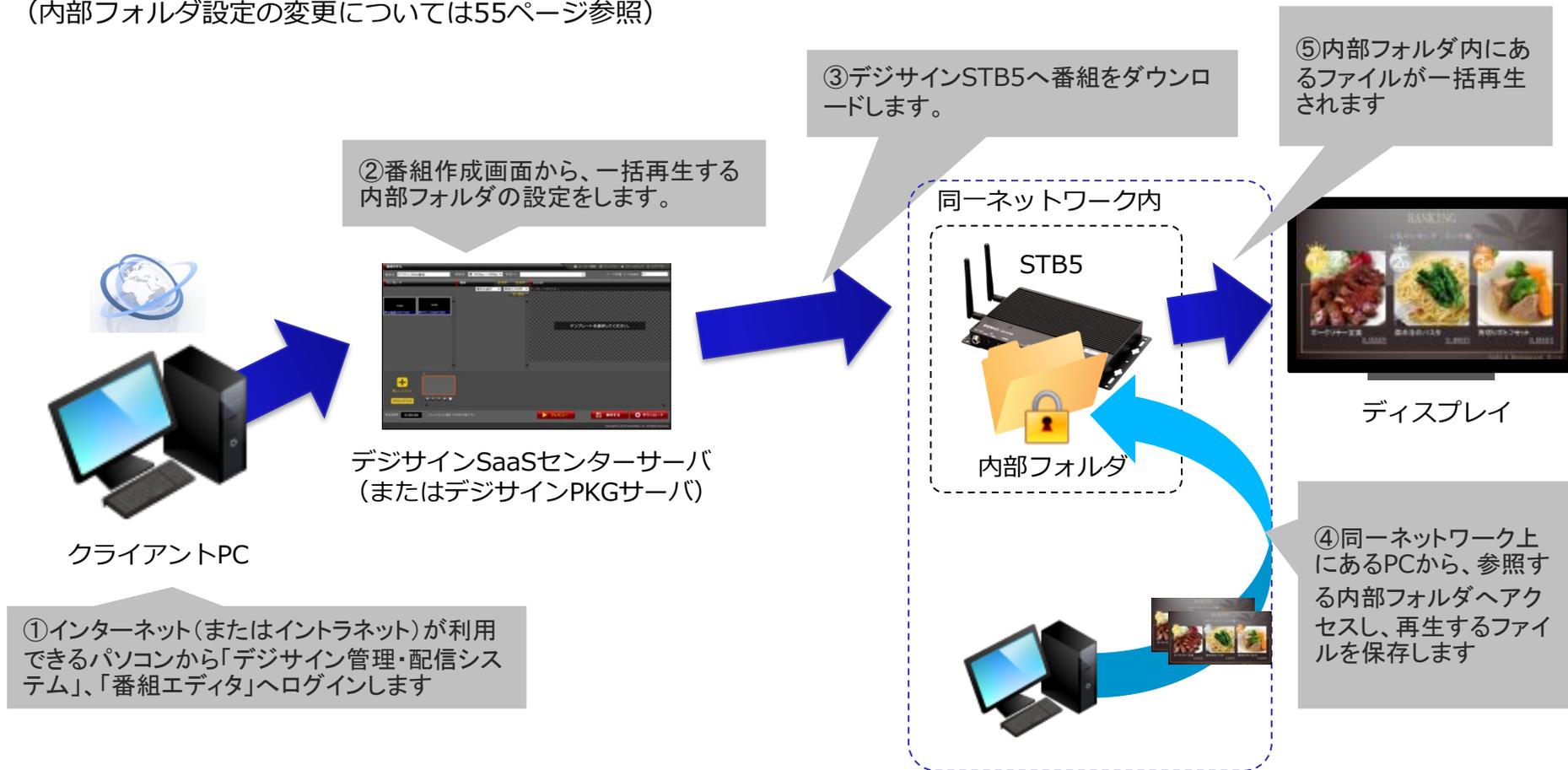


再生編 内部フォルダ内のコンテンツ一括再生 (1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 内部フォルダ内のコンテンツ一括再生

内部フォルダ内のコンテンツ一括再生とは、端末内の内部フォルダに保存されている素材を一括で再生する機能です。「デジサイン管理・配信システム」「番組エディタ」から一括再生する内部フォルダを番組に設定します。(内部フォルダ設定の変更については55ページ参照)



再生編 内部フォルダ内のコンテンツ一括再生 (2)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダへのアクセス方法

※事前に内部フォルダ設定 (56ページ参照) にて、機能を有効にし、内部フォルダへアクセス権の設定をしてください。

同一ネットワーク環境に接続しているPCから、デジサインSTB5の内部フォルダにアクセスします。

内部フォルダにアクセスするには、PCのエクスプローラ (図1) を開き、アドレスバーに以下のように入力してください。

¥¥[STB5のIPアドレス]¥share

(STB5のIPアドレスは、ネットワーク設定 (35ページ) をご参照し、確認してください。)

アクセスすると、ネットワークパスワードの入力が表示されます。(図2)

内部フォルダ設定で設定したユーザ名とパスワードを入力すると、内部フォルダへアクセスすることができます。

アクセス後は、再生するファイルを内部フォルダへコピーしてください。

再生できるファイルの種類は図3の通りです。

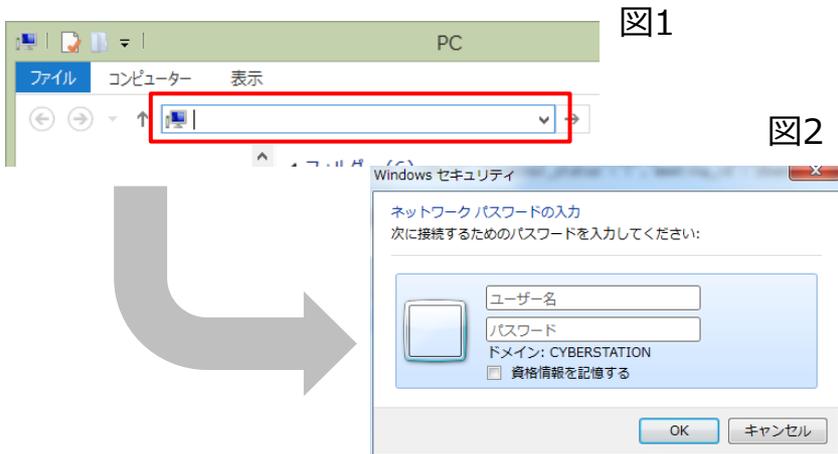


図3

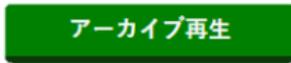
再生できるファイルの種類
jpg
gif
png
mp4
mov
pdf

再生編 スケジュール再生中の操作

■スケジュール再生操作バー/ショートカットバーを表示するには

キーボードで「Escape」を押すか、リモコンの「エスケープ」ボタン（78ページ参照）を押すとスケジュール再生操作バー/ショートカットバーが表示されます。また、再生モード設定にてショートカットバーを非表示にすることが可能です（58ページ参照）。スケジュール再生操作バー/ショートカットバーからは以下の操作ができます。



-  . . . アーカイブ再生画面に遷移します。
-  . . . バージョチンエックを実施します。
-  . . . 次のスライドにスキップします。

ファイル形式	H264(mp4,mov)	ファイルサイズ	500MB以下
オーディオ エンコード モード	CBR		
ビデオ エンコード モード	CBR		
オーディオ コーデック	MPEG-4 AAC-LC		
オーディオ形式	192 kbps, 48 kHz, stereo CBR		
ビデオ コーデック	H.264(MPEG-4 AVC)		
ビデオ ビット レート	40000Kbps以内		
ビデオ サイズ	3840px × 2160px以内		
フレーム レート	60fps以内		
プロファイルレベル	High Profile 5.0以内		

※3840px × 2160px 60fpsの動画と、テロップや複数のコンテンツを同時に再生した場合、映像の乱れ、カクツキが発生する場合があります。
 その場合、フレームレートを30fpsに変更したり、ビットレートを下げるなど調整が必要になります。

再生編 その他再生ファイルの設定値

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

ファイル形式	jpg,jpeg,gif,png
ファイルサイズ	500MB以内
画面サイズ	3840px × 2160px以内
解像度	100DPI以内(推奨値)

ファイル形式	pdf
ファイルサイズ	200MB以内
ページ数	200ページ以内

再生編 アーカイブ再生 (1)

SaaS/PKG限定

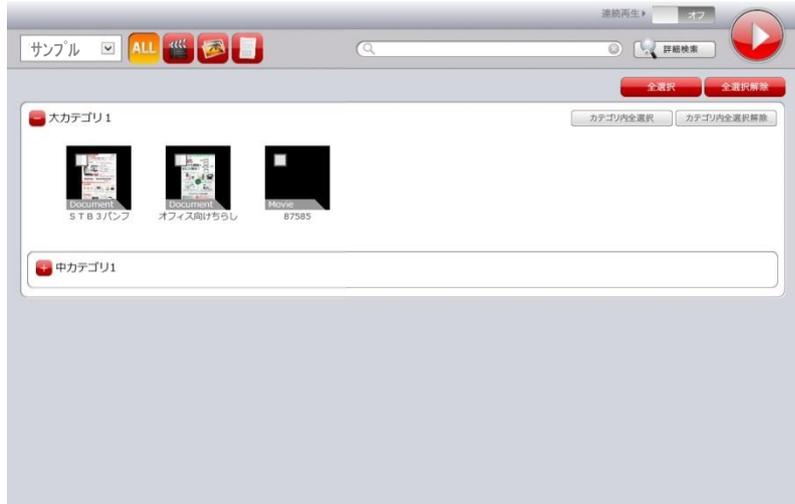
■ 「アーカイブ再生」とは

デザサイン管理システムでアーカイブリスト登録したコンテンツを再生します。

「アーカイブ再生」を選択すると、アーカイブ再生リスト画面が表示されます。



アーカイブ再生リスト画面



アーカイブコンテンツが表示されない場合

デザサイン管理システムでアーカイブ登録を行っていない場合や同期が完了していない場合は、アーカイブ再生リスト画面にコンテンツは表示されません。

- ・アーカイブコンテンツの同期が完了しているか確認してください。
- ・LANケーブルの接続口やインターネットが接続されているかご確認ください。

再生編 アーカイブ再生 (2)-1

SaaS/PKG限定

■ デジサインコンテンツ操作方法（基本操作）

■ カテゴリ内コンテンツ表示、非表示

カテゴリ内のコンテンツ、カテゴリの表示と非表示が切り替わります。



■ プロパティ

コンテンツを選択すると、プロパティが表示されます。



再生編 アーカイブ再生 (2)-2

SaaS/PKG限定

■ デジサインコンテンツ操作方法 (コンテンツ選択)

■ コンテンツの全選択、全選択解除

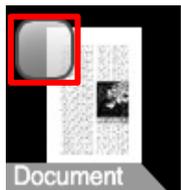
「全選択」を選ぶとコンテンツを全て選択します。
「全選択解除」を選ぶと、全てのコンテンツの選択が解除されます。

■ カテゴリ内コンテンツの全選択、全選択解除

「カテゴリ内全選択」を選ぶと、カテゴリ内のコンテンツを全て選択します。
「カテゴリ内全選択解除」を選ぶとカテゴリ内のコンテンツ選択が全て解除されます。

■ コンテンツの選択、解除

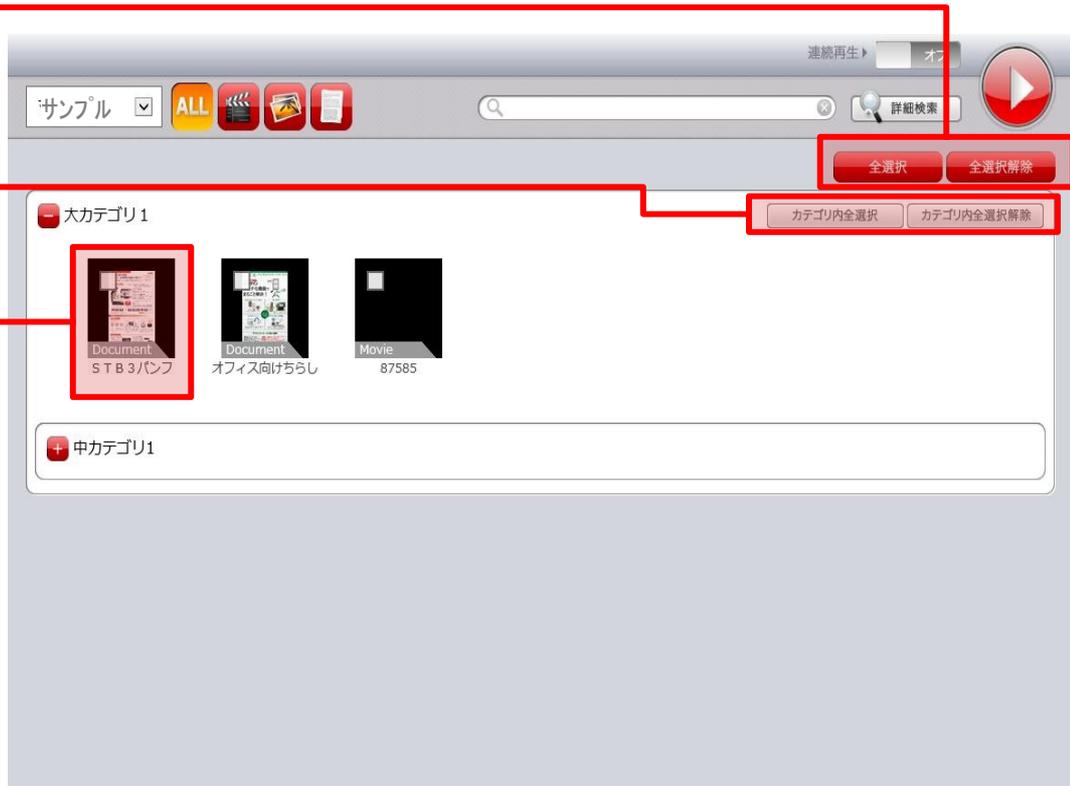
未選択状態のコンテンツを選ぶとチェックマークがつき、選択状態となります。
選択状態のコンテンツを選ぶとチェックマークが解除され、未選択状態となります。



コンテンツ未選択



コンテンツ選択



重要マーク

- ・ 素材登録時に重要素材として登録されている場合はコンテンツに重要マーク『🚨』がつきます。

再生編 アーカイブ再生 (2)-3

SaaS/PKG限定

■ デジサインコンテンツ操作方法（再生）

■ 再生

コンテンツが選択されている状態で再生ボタンを押します。

■ 連続再生

連続再生オン・オフを設定し、コンテンツを選択後再生ボタンを押します。

- ・オン状態 最後のコンテンツ再生後、最初のコンテンツの再生が始まります。
- ・オフ状態 最後のコンテンツ再生後、アーカイブメニュー画面に戻ります。

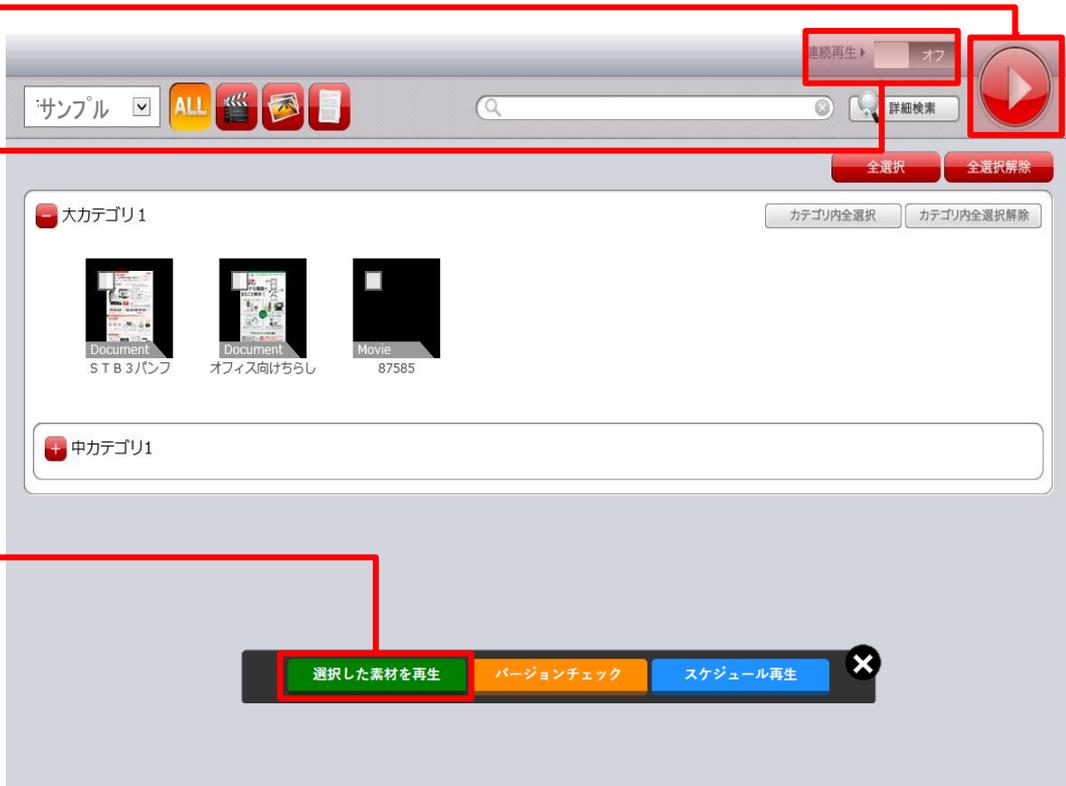
連続再生オフ

連続再生オン



■ ショートカットバー

ショートカットバーを表示し、「選択した素材を再生」を選択すると、選択した素材でアーカイブ再生を開始することができます。



再生編 アーカイブ再生 (2)-4

SaaS/PKG限定

■ デジサインコンテンツ操作方法（コンテンツ絞り込み検索）

■ 絞り込み検索

・コンテンツ種別

各ボタンを選ぶとコンテンツ種別（全ファイル、画像ファイル、動画ファイル、ドキュメントファイル）でコンテンツを絞り込みます。



: 全てのファイル



: 画像



: 動画



: ドキュメント

・アーカイブリスト

アーカイブリスト別にコンテンツを絞り込みます。

お客様向け資料

デジサイン事例

セミナー用

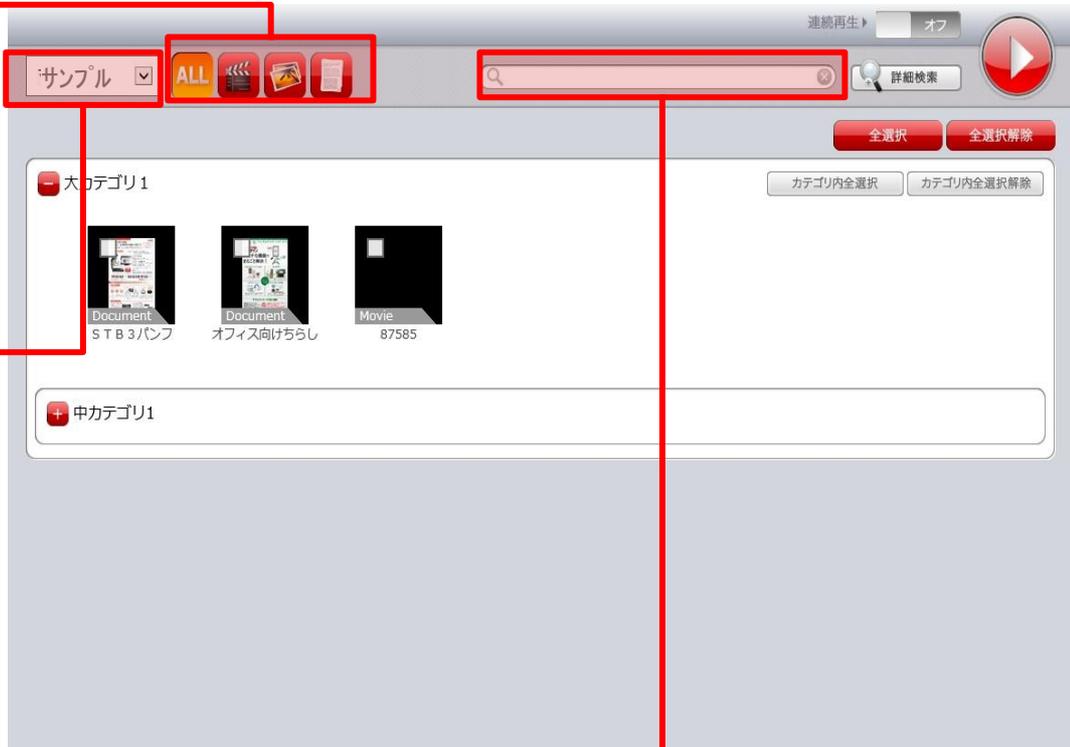
デモ用アーカイブリスト

社内用コンテンツ

お客様向け資料



選択アーカイブリスト



・文字検索

入力した文字列でコンテンツを絞り込みます。

再生編 アーカイブ再生 (2)-5

SaaS/PKG限定

■ デジサインコンテンツ操作方法（コンテンツ詳細検索）

■ 詳細検索

「詳細検索」を押すと検索条件を設定する画面が表示されます。

- ・コンテンツ種別
コンテンツ種別で検索を行います。
- ・カテゴリ
アーカイブカテゴリで検索を行います。
- ・フリーワード
入力文字列で検索を行います。
アーカイブカテゴリ名、コンテンツ名、コンテンツ内に含まれる文字列等が検索対象となります。
- ・ラベル
コンテンツに設定されているラベルで検索を行います。
- ・重要コンテンツ
重要コンテンツに設定されているコンテンツを検索対象とします。

検索条件を設定後、「検索」ボタンを押すと絞り込みが行われます。



再生編 アーカイブ再生 (3)

SaaS/PKG限定

■ 上部操作バーを表示するには

アーカイブ再生中にマウスで画面をクリックするか、リモコンのコンテキストメニューボタン（74ページ参照）を押すと、上部操作バーが表示されます。

再度マウスで画面をクリックするか、リモコンの「コンテキストメニュー」ボタンを押すと、上部操作バーが非表示となります。

■ 上部操作バー

- ・ 1つ前、次のコンテンツを表示します。



: 前のコンテンツへ



: 次のコンテンツへ

- ・ アーカイブ再生終了
アーカイブ再生を終了し、アーカイブ再生リスト画面に戻ります。



再生編 アーカイブ再生 (3)-2

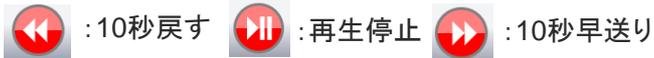
■ 下部コントロールバーを表示するには

アーカイブ再生画面で**動画 (mp4、mov) 再生時**にマウスで画面をクリックするか、リモコンのコンテキストメニューボタン（74ページ参照）を押すと、上部操作バーに加え、下部コントロールバーが表示されます。

再度マウスで画面をクリックするか、リモコンの「コンテキストメニュー」ボタンを押すと、上部操作バーと下部コントロールバーが非表示となります。

■ 下部コントロールバー

- ・「再生/停止」「早戻し」「早送り」ボタン



- ・再生時間進捗バー



マウスポインタでクリックした時間に移動可能です。

- ・再生時間

00:05 / 00:30



設定編

設定編 システム設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「システム設定」とは
利用するモードの設定を行います。

■ 設定方法

「システム設定」をクリックすると、
STB5のシステム設定画面が表示されま
す。

SaaS/PKGモード①
スタンドアロンモード②
のどちらかを選択します。

更新する場合は、ラジオボタンを選択後
「更新」ボタン③を押してください。

モードの説明については「利用モードに
ついて」（4ページ参照）をご参照くだ
さい。

※ 「SaaS/PKG」から「スタンドアロン」に切替える際
解像度が「スタンドアロン」に対応していない解像度だった場合「スタンドアロン」に切り替えることは出来ません。
「画面設定」（33ページ参照）から、「スタンドアロン」に対応した解像度に変更してください。

◆ スタンドアロン対応解像度

- ・ 1280×720
- ・ 1920×1080
- ・ 3840×2160



設定編 画面設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「画面設定」とは

ディスプレイの表示方向(横・縦)の切り替え、解像度設定を行います。

■設定方法

「画面設定」を選択すると、STB5の画面設定が表示されます。

- ① ディスプレイモード
 - ② 「解像度()」
 - ③ 設定内容を変更後、
- ①「横」・「縦(左回転)」・「縦(右回転)」を選択します。※1
②解像度のカッコ内に表示されている値が現在の設定値となります。
変更する場合は、変更したい解像度値※2 を選択します。
③「設定」ボタンを押します。(自動で再起動し、設定が反映されます。)

※1: 「縦(左回転)」、「縦(右回転)」はディスプレイの仕様に合わせて選択してください。

※2: 解像度は以下の値から選択できます。

- ・ 800×600
- ・ 1024×768
- ・ 1280×720
- ・ 1280×1024
- ・ 1360×768
- ・ 1366×768
- ・ 1920×1080
- ・ 1920×1080(インターレース)
- ・ 3840×2160



- ・ ディスプレイの向きを縦に使用する場合も解像度は横表記となります。
- ・ ご利用中のディスプレイに対応していない解像度を設定した場合、画面が黒くなることがあります。この場合、「Ctrl」+「Alt」+「R」を押してください。最適な解像度が自動で設定され、画面を再表示します。

設定編 時刻設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「時刻設定」とは

STB5の時刻設定を行います。

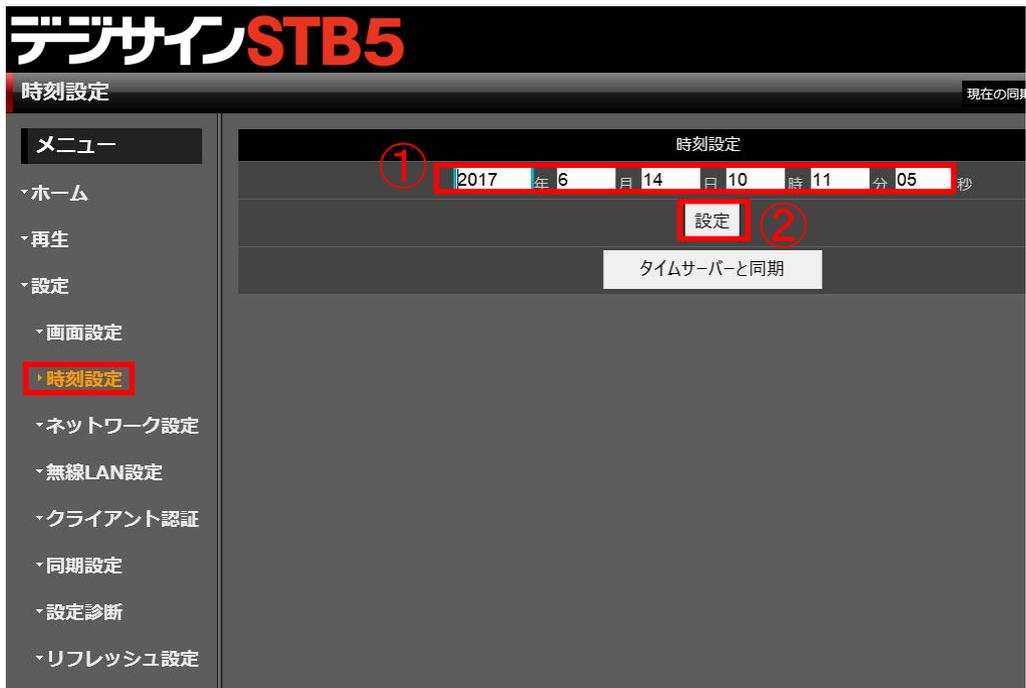
■ 設定方法

①年月日時分秒を入力し、②「設定」ボタンを
押してください。

設定した時刻が反映されます。

「タイムサーバーと同期」ボタンを押すと、タ
イムサーバーから時刻を取得します。

失敗した場合は、ネットワークに接続できてい
ない可能性があります。



設定編 ネットワーク設定 (1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「ネットワーク設定」とは

通信先ドメイン名とプロキシ情報、IPアドレス情報の設定を行います。

■ドメイン設定方法

「STB5アカウント情報※1」を見ながら、USBキーボードを使用して、①通信先ドメイン名を入力します。入力内容を確認後、③「設定」ボタンを押してください。
※1：「アカウント通知書」に記載されている「クライアント設定情報」をご参照ください。

■プロキシ設定方法

②「有効」を選択して、プロキシIPアドレス、ポート、プロキシユーザ、プロキシパスワードを入力します。入力内容を確認後、③「設定」ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'デザサインSTB5' web interface for network configuration. On the left is a navigation menu with '時刻設定' (Time Setting) highlighted. The main area is titled 'ネットワーク設定' (Network Setting) and is divided into two sections: 'ドメイン・プロキシ設定' (Domain/Proxy Setting) and '有線LANネットワーク設定' (Wired LAN Network Setting). The 'ドメイン・プロキシ設定' section includes fields for '通信先ドメイン名' (Destination Domain Name), 'プロキシ' (Proxy) with a radio button for '有効' (Enabled), 'プロキシIPアドレス' (Proxy IP Address), 'ポート' (Port), 'プロキシユーザ' (Proxy User), and 'プロキシパスワード' (Proxy Password). A red box encloses these fields, with a red circle 1 pointing to the domain name field, a red circle 2 pointing to the proxy settings, and a red circle 3 pointing to the '設定' (Settings) button. The '有線LANネットワーク設定' section includes 'DHCP' (radio buttons for '有効' and '無効'), 'IPアドレス', 'サブネットマスク', 'デフォルトゲートウェイ', 'DNS', and 'MACアドレス'.

設定編 ネットワーク設定 (2)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 有線LANネットワーク設定

■ 設定方法

【DHCPを使用する場合】

① DHCPの「有効」を選択して、③「設定」ボタンを押します。

【固定IPアドレスを設定する場合】

① DHCPの「無効」を選択して、② IPアドレス情報、DNSサーバー情報を入力した後、③「設定」ボタンを押します。

③「設定」ボタンを押した後、④「通信確認」(※1)ボタンを押してください。

通信確認が正常の場合、「通信に成功しました。」と表示され、異常の場合は「通信に失敗しました。」と表示されます。

※1 : SaaS/PKGモード時のみボタンが表示されます。

デザサインSTB5

ネットワーク設定

メニュー

- ホーム
- 再生
- 設定
- 画面設定
- 時刻設定
- ネットワーク設定
- 無線LAN設定
- クライアント認証
- 同期設定
- 設定診断
- リフレッシュ設定
- サービス設定
- 操作
- その他

通信先ドメイン名 *****

プロキシ ●有効 ○無効

プロキシIPアドレス

ポート

プロキシユーザ

プロキシパスワード

設定

有線LANネットワーク設定

DHCP ●有効 ○無効

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS

設定

無線LANネットワーク設定

DHCP ○有効 ●無効

IPアドレス 172 . 16 . 9 . 109

サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ 172 . 16 . 9 . 1

DNS 172 . 16 . 9 . 1

設定

通信確認

通信に成功しました。

通信確認

結果が表示されます。

設定編 ネットワーク設定 (3)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 無線LANネットワーク設定

■ 設定方法

【DHCPを使用する場合】

① DHCPの「有効」を選択して、③「設定」ボタンを押します。

【固定IPアドレスを設定する場合】

① DHCPの「無効」を選択して、② IPアドレス情報、DNSサーバー情報を入力した後、③「設定」ボタンを押します。

③「設定」ボタンを押した後、④「通信確認」(※1)ボタンを押してください。
通信確認が正常の場合、「通信に成功しました。」と表示され、異常の場合は「通信に失敗しました。」と表示されます。

※1 : SaaS/PKGモード時のみボタンが表示されます。

デザインSTB5

ネットワーク設定

メニュー

- ホーム
- 再生
- 設定
- 画面設定
- 時刻設定
- ネットワーク設定
- 無線LAN設定
- クライアント認証
- 同期設定
- 設定診断
- リフレッシュ設定
- サービス設定
- 操作
- その他

通信先ドメイン名 *****

プロキシ ●有効 ○無効

プロキシIPアドレス

ポート

プロキシユーザ

プロキシパスワード

設定

無線LANネットワーク設定

DHCP ○有効 ●無効

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS

設定

無線LANネットワーク設定

DHCP ●有効 ○無効

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS

設定

通信確認

通信に成功しました。

通信確認

結果が表示されます。

設定編 ネットワーク設定 (4)

SaaS/PKG限定

■ 通信結果一覧

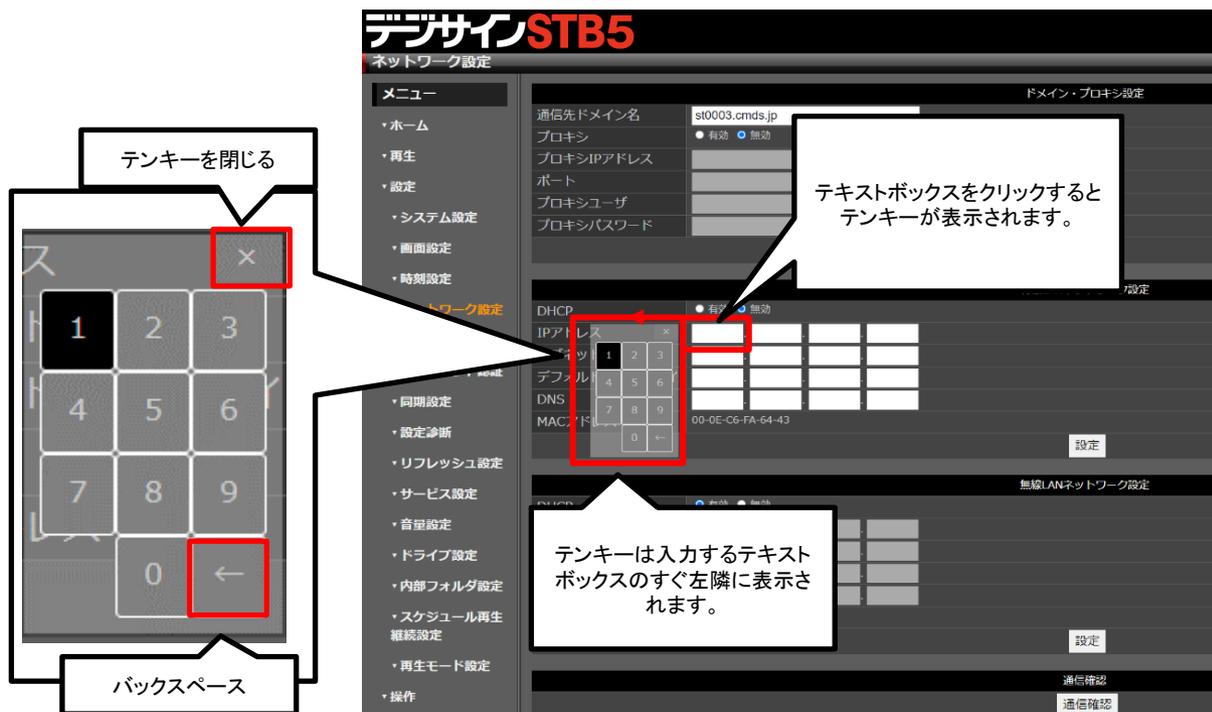
表示文章	内容
通信に成功しました。	デジサインサーバとの通信確認が成功しました。
通信に失敗しました。	デジサインサーバとの通信確認が失敗しました。 以下の点を確認の上、再度通信確認を行って下さい。 ■ 「通信に失敗しました。」と表示される場合 1、ネットワーク設定の入力値をご確認ください。 2、ハブ・ルーターの電源状態をご確認ください。 3、LANケーブルの接続状態をご確認ください。

設定編 ネットワーク設定 (5)

SaaS/PKG限定

■テンキー入力について

IPアドレス情報、DNS情報を入力する際、入力フォームの隣にテンキーが表示されるようになりました。



設定編 無線LAN設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「無線LAN設定」とは

無線LAN接続先の設定を行います。

■ 追加方法

無線LANプロファイル(①赤枠内)の情報を入力し、②「プロファイル追加」ボタンを押します。

■ 削除方法

③削除するプロファイルを選択し、④「削除」ボタンを押します。

■ 無線LANの接続

⑤接続するプロファイルを選択し、⑥「接続」ボタンを押します。

■ 無線LANの切断

③切断するプロファイルを選択し、⑥「切断」ボタンを押します。



⑤

④

⑥

設定編 クライアント認証（新規認証手続き）

SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（新規認証手続き）とは
STB5をデザインサーバに新規登録する手続き
です。

■ 設定方法

- ①「新規認証手続き」を選択します。
- ②「STB5アカウント情報※1」に記載されている「認
証ID・認証パスワード」を半角英数字で入力します。
- ③「端末名称」を日本語または英数字で入力します。
- ④入力完了後、「手続き」ボタンを押します。
手続き成功の場合：自動的に「同期設定」ページに
移動します。
手続き失敗の場合：エラーが表示されます。（図1）
入力内容を再度ご確認ください。

※1：「アカウント通知書」に記載の「クライアント設定情
報」をご参照ください。

■ ライセンス数のエラー表示について

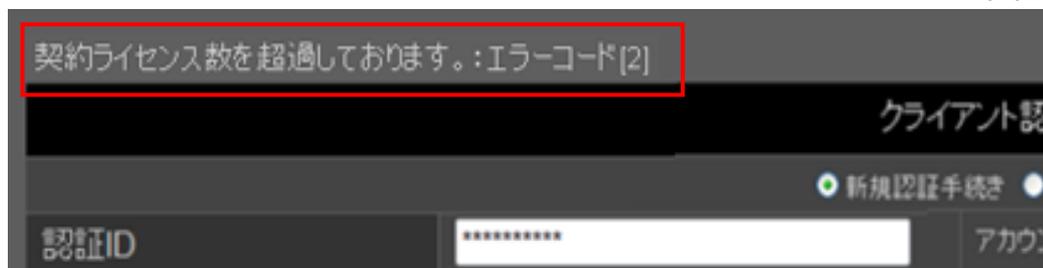
お申込ライセンス数より多くの端末のセットアップを試
みた場合、図2のようなエラーが表示され、本設定より
先にはお進みいただけません。追加ライセンスのお申込
をお願いいたします。



図1



図2



設定編 クライアント認証（交換手続き）

SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（交換手続き）とは故障時に、別のSTB5と交換する手続きです。

■ 設定方法

- ①「交換手続き」を選択します。
- ②「STB5アカウント情報」に記載されている、「認証ID・認証パスワード」を半角英数字で入力します。
- ③「旧製造番号(筐体の製造番号※)」を入力します。
※筐体裏側に記載されています。

- ④入力完了後、「手続き」ボタンを押します。
交換手続きが実行されます。

交換手続き完了後、自動的に「同期設定」ページに移動します。



設定編 クライアント認証（解除手続き）

SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（解除手続き）とは
デザインサーバからSTB5を認証解除する
手続きです。

■ 設定方法

- ①「解除手続き」を選択します。
- ②「STB5アカウント情報※1」に記載されて
いる、「認証ID・認証パスワード」を半
角英数字で入力します。
- ③入力完了後、「手続き」ボタンを押してくだ
さい。
解除手続きが実行されます。

解除手続き完了後、自動的に「ネットワーク
設定」ページに移動します。

※1：「アカウント通知書」に記載の「クライアント設
定情報」をご参照ください。

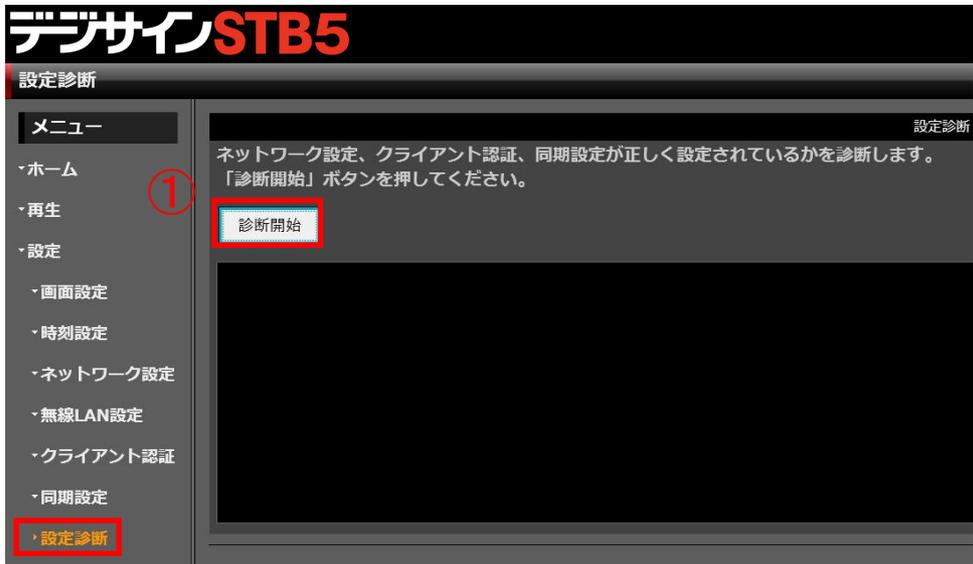
The screenshot shows the 'クライアント認証' (Client Authentication) page for 'デザインSTB5'. The page has a dark theme. On the left is a 'メニュー' (Menu) sidebar with options: ホーム, 再生, 設定, 画面設定, 時刻設定, ネットワーク設定, 無線LAN設定, and クライアント認証 (highlighted in red). The main content area is titled 'クライアント認証' and has a sub-header 'クライアント認証' with a '解除手続き' (Cancellation) option selected (circled in red and labeled 1). Below this are input fields for '認証ID' (Authentication ID), '認証パスワード' (Authentication Password), '端末名称' (Terminal Name), and '旧製造番号' (Old Serial Number). The '認証ID' and '認証パスワード' fields are highlighted with a red box and labeled 2. At the bottom right of the form is a '手続き' (Proceed) button, highlighted with a red box and labeled 3. The current time '現在の同期時刻 201' is shown in the top right corner.

■「設定診断」とは

デジサインサーバと通信ができ、セッetwork設定、クライアント認証、同期設定が正しく設定されているか診断します。

■ 診断方法

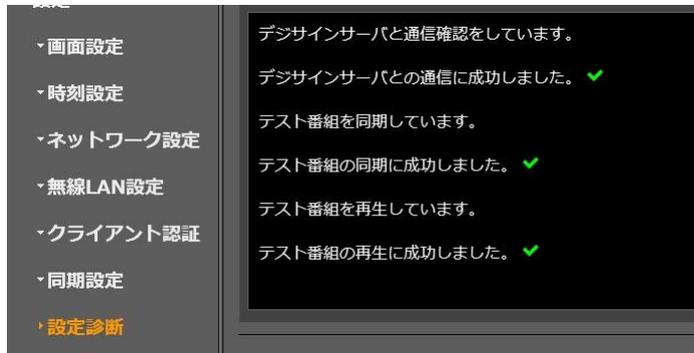
- ①「診断開始」ボタンを押すと診断を始めます。
- ②テスト番組（動画・テロップ）の再生を行ないます。
- ③診断結果が表示されます。



②テスト番組(動画) 再生画面



③診断結果



設定編 リフレッシュ設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ リフレッシュ設定とは

STB5は、1日1回必ず電源を落とす必要があります。リフレッシュ設定で指定した時間に、シャットダウンまたは再起動します。

(初期設定は「AM6:00に再起動」となっています)
STB5のご利用上、最も影響のない時間を指定してください。

■ 設定方法

- | | |
|------------|--|
| ①リフレッシュモード | 再起動またはシャットダウンを選択します。 |
| ②リフレッシュ時間 | 再起動またはシャットダウンする時間を指定します。
時間は10分単位で指定できます。 |
| ③現在設定 | 現在設定されているリフレッシュモードとリフレッシュ時間が表示されています。 |

設定を変更する場合は、変更入力後、④「保存」ボタンを押します。



■ サービス設定とは

リモート接続、ディスク保護、Windows Defenderそれぞれの有効・無効の設定を行ないます。

■ 設定方法

① リモート接続

有効にする場合

「有効」を選択して「設定を適用」ボタンを押してください。

無効にする場合

「無効」を選択して「設定を適用」ボタンを押してください。

② ディスク保護

有効にする場合

「有効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。

無効にする場合

「無効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。



全ての設定を変更するには、それぞれ選択し、③「全ての設定を適用し再起動」ボタンを押してください。

設定編 同期設定(SaaS/PKG) (1)

SaaS/PKG限定

■ 「同期設定」とは

デザサインサーバ利用有無の設定を行います。

※端末ID、インターフェースURLは機器認証(クライアント認証 41ページ参照)時に自動で登録されます。お客様操作では変更できません。

■ 設定方法

「同期設定」を選択すると、STB5の同期設定画面が表示されます。

【デザサインサーバを利用しない場合】

① 「同期しない」を選択

【デザサインサーバを利用する場合】

② 「同期する」を選択

・ 「同期しない」を選択している場合
スケジュール情報、素材の更新が行われません。
一時的に同期を止めたい場合、「同期しない」を選択してください。

・ 「同期する」を選択している場合
同期時間で設定している時間にデザサインサーバと同期し、スケジュール情報、素材の更新を行います。

同期設定を更新する場合は、ラジオボタンを選択後、③ 「保存」ボタンを押してください。

設定編 同期設定(SaaS/PKG) (2)

SaaS/PKG限定

■ 「同期間隔設定」とは

設定した間隔でデジサインサーバと同期を行います。

間隔は1分～10分まで設定できます。

初期設定は10分です。

■ 設定方法

- ① 同期時間を選択します。
- ② 「保存」ボタンを押します。

The screenshot shows the '同期設定' (Sync Settings) page in the 'デジサインSTB5' interface. The left sidebar has a menu with '同期設定' highlighted in red. The main content area shows the following settings:

- 同期設定: 同期しない 同期する
- 端末ID: 1
- インターフェース URL: 192.168.1.1
- 同期時間 (分): 10 (circled in red with a '1')
- 同期間隔指定: 保存 (circled in red with a '2')
- 同期指示: 同期指示

設定編 同期設定(SaaS/PKG) (3)

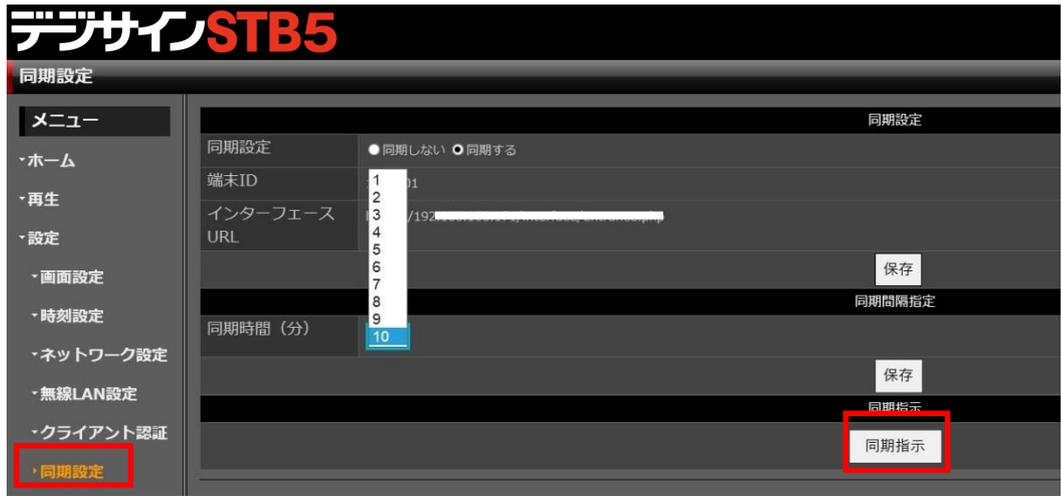
SaaS/PKG限定

■「同期指示」とは

デジサインサーバと同期を行い、更新されたスケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材のダウンロードを行います。
デジサインサーバで更新したデータを素早くダウンロードしたい場合にご利用ください。

■実行方法

「同期指示」ボタンを押します。ボタンを押すとデジサインサーバと同期を開始します。デジサインサーバに更新されたスケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材があった場合、更新されたデータのみダウンロードを行います。



設定編 同期設定(スタンドアロン) (1)

スタンドアロン限定

■ 「同期設定」とは

番組データの更新方法の設定を行います。

■ 「共有フォルダ番組更新設定」とは

共有フォルダを使用した番組データ更新の設定を行います。

■ 同期設定

共有フォルダ番組更新を利用するかしないかの設定を行います。

【共有フォルダ番組更新を利用する場合】

① 「有効」を選択

【共有フォルダ番組更新を利用しない場合】

② 「無効」を選択

■ パスワード

共有フォルダへアクセスするネットワークパスワードを設定します。

設定するパスワードを、③ 「パスワード」と
④ 「パスワード確認」に入力してください。

設定入力後、⑤「設定」ボタンを押します。
(自動で再起動し、設定が反映されます。)

設定編 同期設定(スタンドアロン) (2)

スタンドアロン限定

■ 「USBメモリ番組更新設定」とは

USBメモリを使用した番組データ更新の設定を行います。

■ 同期設定

USBメモリ番組更新を利用するかしないかの設定を行います。

【USBメモリ番組更新を利用する場合】

① 「有効」を選択

【USBメモリ番組更新を利用しない場合】

② 「無効」を選択

設定入力後、③ 「設定」ボタンを押します。

デザインSTB5

同期設定

共有フォルダ番組更新設定

同期設定	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
共有フォルダ名	sync
パスワード	<input type="password"/>
パスワード確認	<input type="password"/>
アクセスパス	¥¥192.168.100.201¥sync

設定

USBメモリ番組更新設定

同期設定	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
------	---

設定

設定編 音量設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 音量設定とは

スケジュール再生、アーカイブ再生で動画を再生するときの音量の設定を行ないます。

■ 設定方法

- ① 音量を選択します。（初期設定は100%です）
- ② 「設定」ボタンを押します。

デザインSTB5

音量設定

メニュー

- ホーム
- 再生
- 設定
- 画面設定
- 時刻設定
- ネットワーク設定
- 無線LAN設定
- クライアント認証
- 同期設定
- 設定診断
- リフレッシュ設定
- サービス設定
- 音量設定

音量設定

※動画再生時のみ有効の設定となります。

100 %

設定

設定編 ドライブ設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ ドライブ設定とは

コンテンツデータを保存するドライブの設定を行います。

デフォルトはEドライブ(本体の内蔵ドライブ)となっています。

■ 設定方法

①事前に本体に外部記憶媒体(USBメモリ、MicroSDカード等)を接続してください。外部記憶媒体の推奨形式については、次ページを参照してください。

※1、スタンドアロンモードをご利用で、USBメモリ番組更新機能を有効に設定されている場合、外部記憶媒体を接続する前に、「USBメモリ番組更新機能を一時的に無効にする」を押してください。有効のままだと、外部記憶媒体が認識されません。

※2、USBメモリ番組更新機能を無効にした後、図1のボタンが表示されます。ドライブ設定を行わない場合は必ずこのボタンを押して有効に戻してください。

②「保存先ドライブ」：コンテンツデータを保存するドライブを選択します。

③「データ移行」：データの移動内容を選択します。

- 現在のドライブに保存されているデータを移動する。

- …現在のドライブに保存されているコンテンツデータを、選択した保存先ドライブへ移動します。

- 設定後は、移動したコンテンツデータでスケジュール再生が行われます。

- 現在のドライブに保存されているデータを移動せず削除する。

- …現在のドライブに保存されているコンテンツデータを、選択した保存先ドライブへ移動しません。また現在のドライブに保存されているコンテンツデータは全て削除されます。

- 設定後は、コンテンツファイルを再同期する必要があります。

④「設定を適用し再起動」ボタンを押します。その後2回再起動されます。

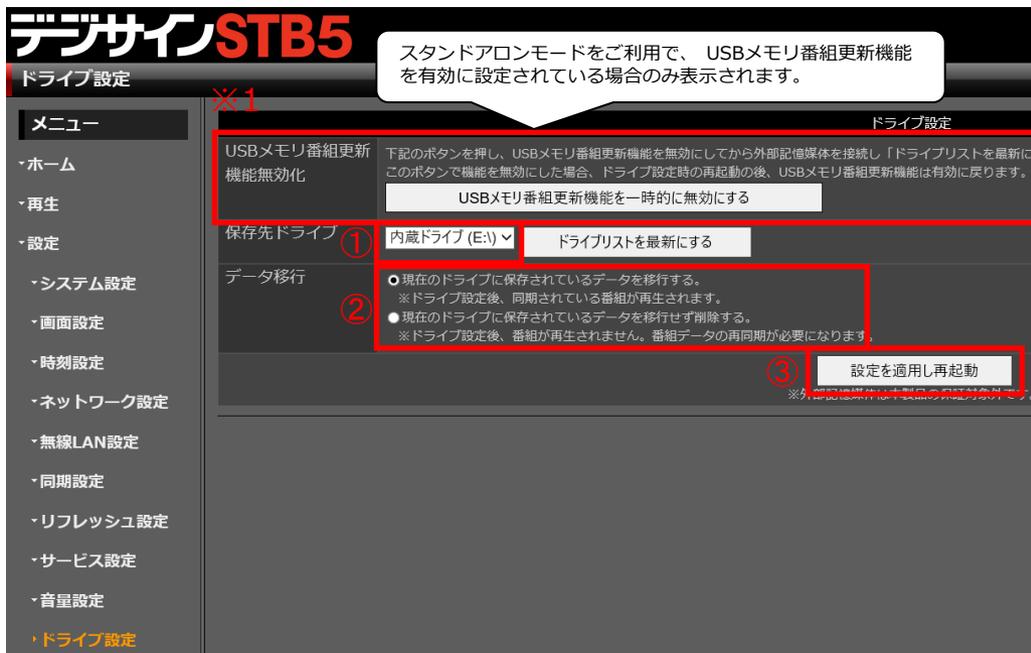
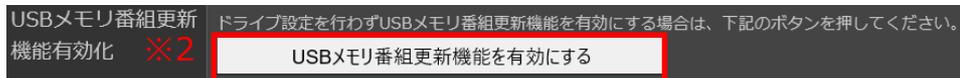


図1



USBメモリ(USB2.0以上)	
ファイルシステム	NTFS
容量	32GB以上

※外部記憶媒体及び保存されているコンテンツデータは、本製品の保障対象外です。

設定編 内部フォルダ設定 (1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダ設定とは

内部フォルダへのアクセス設定や、同期フォルダ機能の有効/無効設定を行います。

■内部フォルダ設定

①機能の有効無効

内部フォルダ設定の有効/無効を設定します。

無効に設定した場合、内部フォルダの共有は外れます。
有効に設定した場合、アクセス権の設定をもとに内部フォルダが共有されます。

②アクセスパス

内部フォルダへアクセスするパスが表示されます。

③同期間隔

内部フォルダ内に保存されたコンテンツファイルの更新間隔を設定します。

設定できる間隔は30秒、25秒、20秒、15秒、10秒、5秒です。

設定編 内部フォルダ設定 (2)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダ設定とは

内部フォルダへのアクセス設定や、同期フォルダ機能の有効/無効設定を行います。

■アクセス権の設定

①syncユーザでアクセスする。

共有フォルダ番組更新機能でアクセスするsyncユーザで内部フォルダにアクセスするかを設定します。

この項目にチェックした場合、ユーザ名とパスワードを入力する必要はありません。

①ユーザ名

内部フォルダへアクセスするユーザ名を入力します。

②パスワード

内部フォルダへアクセスするパスワードを設定します。

③パスワード確認

②と同じパスワードを入力してください。

④作成

「作成」ボタンを押すと、内部フォルダ作成準備が完了し、図1の画面に遷移します。

「今すぐ再起動」を押すと、再起動されます。

「後で再起動」を押すと、内部フォルダ設定画面に戻ります

再起動後、設定した内容が反映されます。

図1

設定編 スケジュール再生継続設定

SaaS/PKG限定

■スケジュール再生継続設定とは

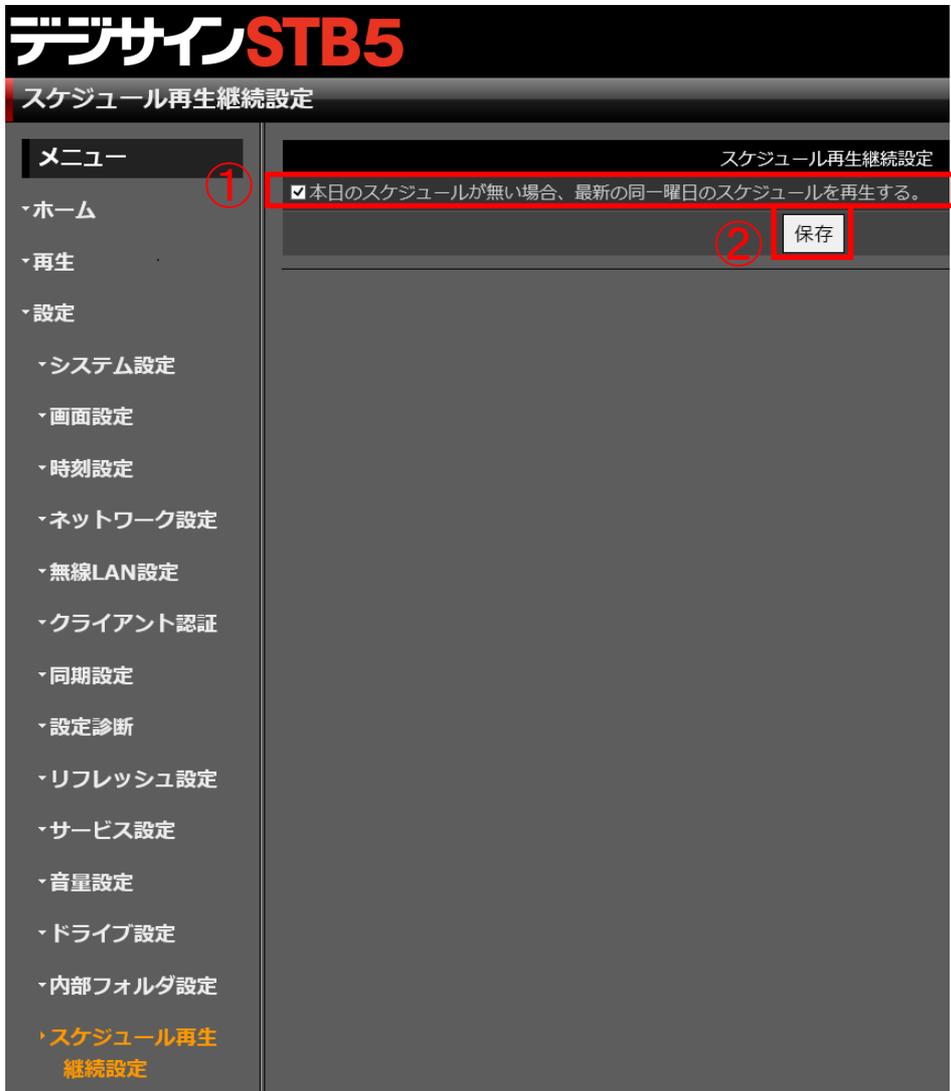
本日のスケジュールが無い場合、スケジュール再生を継続するか設定を行います。

①本日のスケジュールが無い場合、最新の同一曜日のスケジュールを再生する。

この項目にチェックをし、②保存ボタンをクリックすると本日のスケジュールが無い場合でも、最後に同期したスケジュールデータをもとに、本日の同一曜日のスケジュールで再生を継続します。

この項目にチェックをせず、本日のスケジュールが無い場合図1の画面が表示されます。

図1



設定編 再生モード設定

■再生モード設定とは

再生モードの設定や、インタラクティブモード、ショートカットバーの無操作許可時間の設定などを行います。

①再生モードは、以下の中から選択します。

- ・スケジュール
- ・スケジュール（ショートカット非表示）
- ・アーカイブ
- ・インタラクティブ

■無操作許可時間とは

②インタラクティブモードにて、アーカイブリスト画面からスケジュール再生へ戻る時間を

「0~9999」秒の間で設定します。

③ショートカットバー/スケジュール再生操作バーを操作しない状態が続くと自動で非表示になる時間を設定します。

■スケジュールモードとは

起動時、スケジュール再生画面を表示するモードです。

■スケジュール（ショートカット非表示）モードとは

スケジュール再生中ではショートカットバーを表示せずにスケジュール再生操作バーのみを表示するモードです。

■アーカイブモードとは

起動時、アーカイブリスト画面を表示するモードです。

■インタラクティブモードとは

起動時、スケジュール再生画面を表示するモードです。

画面をタッチorクリックすると、アーカイブリスト画面に遷移します。

③アーカイブリスト画面で「通常再生へ戻る」ボタンをタッチorクリックすると、スケジュール再生画面に戻ることができます。

③アーカイブリスト画面



操作編

■「フォーマット」とは

コンテンツデータ（スケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材）をSTB5から削除します。

「スケジュール登録した番組が再生されない」、「番組が正常に再生されない」場合等にご利用ください。

■操作方法

「フォーマット」を選択すると、フォーマット確認画面が表示されます。

【フォーマットを行う場合】

「OK」を押すと、コンテンツデータの削除が行われます。

【フォーマットを行わない場合】

「キャンセル」を押すと、メニュー画面に戻ります。



操作編 ログ表示 (1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「ログ表示」とは

STB5のアクセスログ・プロセスログを確認できます。

■ 操作方法

「ログ表示」を選択すると、最新のログ10件が表示されます。(1ページに表示されるログは10件となります。)

表示されているログより過去のものを見る場合、「次へ」リンクを押すと11~20件目のログが表示されます。

最終のページが表示されると「次へ」リンクの表示が消えます。

最新のログを見たい場合は「前へ」リンクを押してご覧ください。先頭のページが表示されると「前へ」リンクの表示が消えます。

ログはログファイル50KB [目安: 約60ページ] 分を保存いたします。古いログから順番に削除されます。

ログ内容に関しては、次ページのログ一覧をご覧ください。

日付	時間	メッセージ
7月1日	11:10:42	CBダウンロード処理の開始に失敗しました。
7月1日	11:10:33	ダウンロード処理:終了しました。
7月1日	11:10:31	ダウンロード処理:開始しました。
7月1日	11:00:42	CBダウンロード処理の開始に失敗しました。
7月1日	11:00:33	ダウンロード処理:終了しました。
7月1日	11:00:31	ダウンロード処理:開始しました。
7月1日	10:50:42	CBダウンロード処理の開始に失敗しました。
7月1日	10:50:33	ダウンロード処理:終了しました。
7月1日	10:50:31	ダウンロード処理:開始しました。
7月1日	10:40:52	CBダウンロード処理の開始に失敗しました。

Copyright(C) 2010 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ログ表示 (2)

■ ログ一覧 1/3

メッセージ	メッセージ内容
システム：起動	STB5を起動しました。
ネットワーク設定：取得失敗	他の処理を実行中です。しばらく経ってから再度設定してください。
ネットワーク設定：開始	ネットワーク情報の設定を開始しました。
ネットワーク設定：変更完了	ネットワーク情報の設定が完了しました。
ネットワーク設定：変更失敗	ネットワーク情報の設定に失敗しました。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
クライアント認証：開始	デジサインサーバにSTB5クライアントの登録を開始しました。
クライアント認証：変更完了	デジサインサーバに登録されているSTB5クライアントの変更が完了しました。
クライアント認証：変更失敗	デジサインサーバへのクライアント認証に失敗しました。 クライアント認証（41～43ページ参照）での、認証ID・認証パスワードが異なる または、旧製造番号が異なる可能性があります。もう一度内容をお確かめの上、 「手続き」をお願いいたします。
サーバー設定：変更	サーバー設定の変更が完了しました。
本体フォーマット：開始	フォーマット（コンテンツの消去）を開始しました。
本体フォーマット：終了	フォーマットが終了しました。
本体フォーマット：異常終了	フォーマットが正常に終了できませんでした。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
画面設定：開始	画面設定を開始しました。

操作編 ログ表示 (3)

■ ログ一覧 2/3

メッセージ	メッセージ内容
画面設定：変更完了	画面設定が完了しました。
画面設定：変更失敗	画面設定に失敗しました。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
ダウンロード処理:開始しました。	【同期が開始されたときに表示されます】デジサインサーバよりコンテンツ情報（スケジュール、静止画・動画素材や番組など）のダウンロードを開始しました。
ダウンロード処理:終了しました。	【同期が終了したときに表示されます】デジサインサーバよりコンテンツ情報（スケジュール、静止画・動画素材や番組など）のダウンロードが終了しました。
ダウンロード処理の開始に失敗しました。	デジサインサーバの準備が完了していない状態、同期が完了している状態、同期処理が開始できない状態です 同期処理が開始できない状態：同期設定（47ページ参照）で「同期しない」に設定されているか、ネットワーク設定（35~39ページ参照）、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。上記を一度ご確認の上再度同期を行ってください。
CBダウンロード処理:開始しました。	コンテンツバンクのダウンロードを開始しました。
CBダウンロード処理:終了しました。	コンテンツバンクのダウンロードが終了しました。

操作編 ログ表示 (4)

■ ログ一覧 3/3

メッセージ	メッセージ内容
CBダウンロード処理の開始に失敗しました。	コンテンツバンクのダウンロードが必要ない状態(同期が完了している)、または同期処理が開始できない状態です。 同期処理が開始できない状態の場合、同期設定(47ページ参照)で「同期しない」に設定されているか、ネットワーク設定(35~39ページ参照)、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。上記を一度ご確認の上、再度同期を行ってください。
ファームバージョンチェック:STB5:最新あり	デザインサーバに最新ファームウェアが存在しています。ファームウェアアップデート(73ページ参照)を参考に作業を行ってください。
apache起動確認:開始	Webサービスを開始しました。
apache起動確認:終了	Webサービスを終了しました。
ファームアップデート:開始	STB5のファームウェアのアップデートを開始しました。
ファームアップデート:実行	STB5のファームウェアのアップデートを実行しました。
ファームアップデート:失敗	STB5のファームウェアのアップデートに失敗しました。
無線LANプロファイル設定:開始	無線LANプロファイルの設定を開始しました。
無線LANプロファイル設定:終了	無線LANプロファイルの設定を終了しました。

操作編 ファームアップ

■「ファームアップ」とは

USBメモリからファームウェアをアップデートすることができます。

■ファームアップ方法

※本操作にはUSBマウスとファームアップデータが保存されているUSBメモリが必要です。

ファームアップデータが保存されているUSBメモリを挿入した状態で「ファームアップ」を選択すると、ファームアップ画面が表示されます。

アップデートするファームウェアをファイル参照から選択し、①「確認」ボタンを押してください。

※更新するファームウェアファイルのバージョンが、現バージョンよりも新しくなければ、バージョンアップすることができません。

バージョンを確認し、異なるバージョンのファームウェアをアップする場合は②「修正」ボタン、更新する場合は③「更新」ボタンを押します。

アップデートが実行され、自動的に数回再起動します。数回の再起動後、「スケジュール再生」が開始されます。

※ファームアップ実行中は、キーボード・マウス操作を行わないでください。

デザインSTB5

ファームアップ

メニュー

- ホーム
- 再生
- 設定
- 操作
- フォーマット
- ログ表示
- ファームアップ
- シャットダウン
- その他

ファームアップ

ファームウェアの更新を行います。
ファームウェア更新時に、本体が自動的に再起動します。

現在のファームウェアバージョン 1.00

更新するファームウェアファイル 参照...

確認

ファームアップ

DS-SERVER 9.99へ更新を行います。
よろしいですか?

修正 更新

最新ファーム情報

ファームウェアの更新中です。
しばらくお待ちください。リモコン操作は行わないでください。

操作編 ファームアップ（スタンドアロンモード）

スタンドアロン限定

■ 設定方法

※本操作にはファームアップデータが保存されているUSBメモリが必要です。

スタンドアロンモードの場合、USBメモリのroot直下に存在するファームアップファイルを以下のタイミングでSTB5本体に自動コピーを行います。

- ・ 起動時
- ・ USBメモリ接続時

コピー後「ファームアップ」を押すと、ファームアップ画面が表示されます。

※更新するファームウェアファイルのバージョンが、現バージョンよりも新しくなければ、バージョンアップすることができません。

バージョンを確認し、更新する場合は「更新」ボタン①を押します。

アップデートが実行され、自動的に数回再起動します。数回の再起動後、自動的に「スケジュール再生」が開始されます。



操作編 シャットダウン

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ 「シャットダウン」とは

デザサインSTB5の再起動またはシャットダウンを行います。

■ キャンセル

① 「キャンセル」 ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

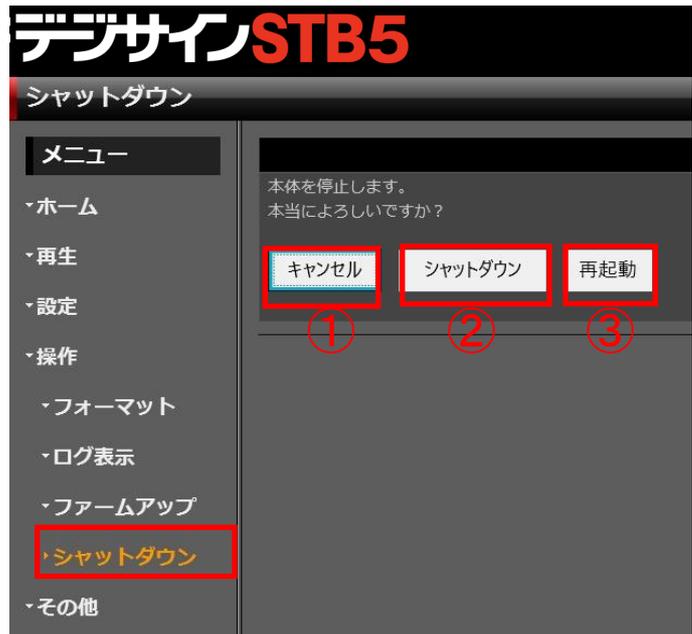
■ シャットダウン

② 「シャットダウン」 ボタンを押すと、シャットダウンします。

再度電源を入れる場合は本体の電源ボタンを押してください。

■ 再起動

③ 「再起動」 ボタンを押すと、再起動します。



操作編 WindowsUpdate

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「WindowsUpdate」とは

WindowsUpdateの手順説明、操作をします。

■セキュリティロックOFF

①「セキュリティロックOFF」を押すことで、端末のセキュリティ設定がOFF状態になり、WindowsUpdateをするための準備がされます。このボタンを押した後再起動されます。

■WindowsUpdate画面を開く

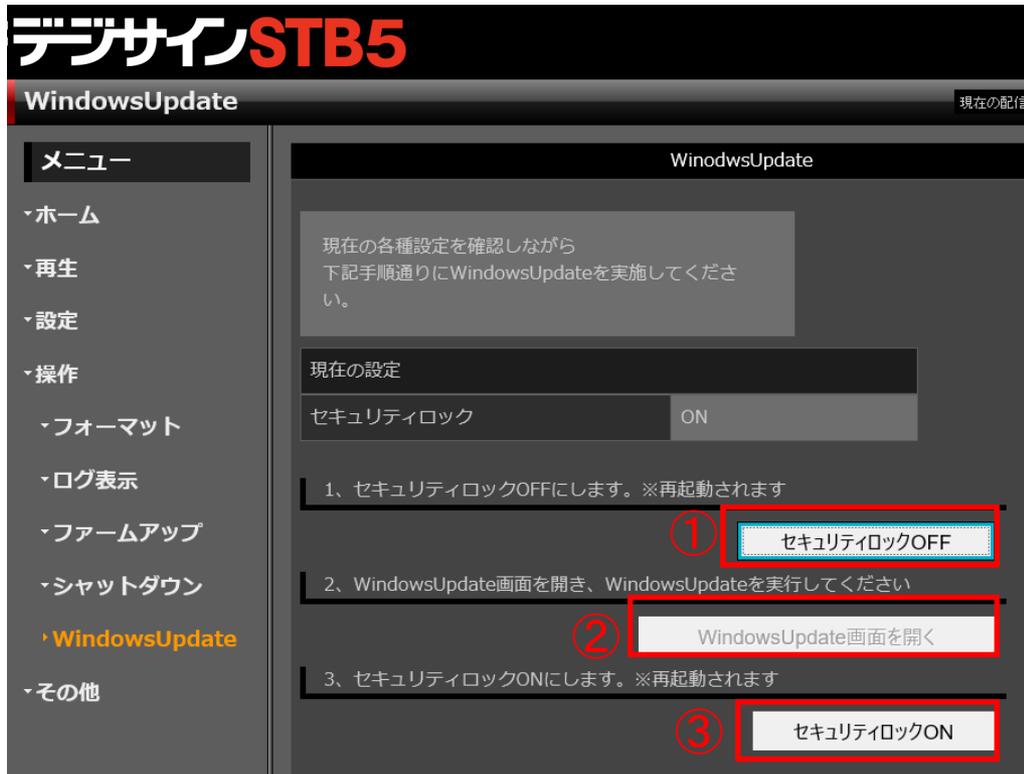
②WindowsUpdateの画面が開きますので、その画面からアップデートを行ってください。このボタンはセキュリティロックがOFFの時のみ押せます。

■セキュリティロックON

③「セキュリティロックON」を押すことで、端末のセキュリティ設定がON状態になります。WindowsUpdate後は必ずこの設定にしてください。

※注意

WindowsUpdateをした場合、本端末が正常に稼働しなくなる場合があります。



その他

■ 「使用許諾」とは

本製品のソフトウェアのライセンス契約について記載されています。
ご一読の上、本製品をご使用ください。

デザインSTB5

使用許諾 最終同期時刻 2021年08月23日13時20分 現在の配信ステータス 待機中

メニュー

- ホーム
- 再生
- 設定
- 操作
- その他
 - 使用許諾

本製品のソフトウェアについて

[WINDOWS 10 IOT ENTERPRISE]
MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS
WINDOWS OPERATING SYSTEM

IF YOU LIVE IN (OR IF YOUR PRINCIPAL PLACE OF BUSINESS IS IN) THE UNITED STATES, PLEASE READ THE BINDING ARBITRATION CLAUSE AND CLASS ACTION WAIVER IN SECTION 11. IT AFFECTS HOW DISPUTES ARE RESOLVED.

Thank you for choosing Microsoft!

Depending on how you obtained the Windows software, this is a license agreement between (i) you and the device manufacturer or software installer that distributes the software with your device; or (ii) you and Microsoft Corporation (or, based on where you live or, if a business, where your principal place of business is located, one of its affiliates) if you acquired the software from a retailer. Microsoft is the device manufacturer for devices produced by Microsoft or one of its affiliates, and Microsoft is the retailer if you acquired the software directly from Microsoft. Note that if you are a volume license customer, use of this software is subject to your volume license agreement rather than this agreement.

This agreement describes your rights and the conditions upon which you may use the Windows software. You should review the entire agreement, including any supplemental license terms that accompany the software and any linked terms, because all of the terms are important and together create this agreement that applies to you. You can review linked terms by pasting the (aka.ms/) link into a browser window.

By accepting this agreement or using the software, you agree to all of these terms, and consent to the transmission of certain information during activation and during your use of the software as per the privacy statement described in Section 3. If you do not accept and comply with these terms, you may not use the software or its features. You may contact the device manufacturer or installer, or your retailer if you purchased the software directly, to determine its return policy and return the software or device for a refund or credit under that policy. You must comply with that policy, which might require you to return the software with the entire device on which the software is installed for a refund or credit, if any.

1. Overview.

a. Applicability. This agreement applies to the Windows software that is preinstalled on your device, or acquired from a retailer and installed by you, the media on which you received the software (if any), any fonts, icons, images or sound files included with the software, and also any Microsoft updates, upgrades, supplements or services for the software, unless other terms come with them. It also applies to Windows apps developed by Microsoft that provide functionality such as mail, contacts, music and photos that are included with and are a part of Windows. If this agreement contains terms regarding a feature or service not available on your device, then those terms do not apply.

b. Additional terms. Additional Microsoft and third-party terms may apply to your use of certain features, services and apps, depending on your device's capabilities, how it is configured, and how you use it. Please be sure to read them.

(i) Some Windows apps provide an access point to, or rely on, online services, and the use of those services is sometimes governed by separate terms and privacy policies, such as the Microsoft Services Agreement at (aka.ms/msa). You can view these terms and policies by looking at the service terms of use or the app's settings, as applicable. The services may not be available in all regions.

(ii) Microsoft, the device manufacturer or installer may include additional apps, which will be subject to separate license terms and privacy policies.

(iii) The software includes Adobe Flash Player that is licensed under terms from Adobe Systems Incorporated at (aka.ms/adobeflash). Adobe and Flash are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

(iv) The software may include third-party programs that are licensed to you under this agreement, or under their own terms. License terms, notices and acknowledgements, if any, for the third-party programs can be viewed at (aka.ms/thirdpartynotices).

© 2021 Microsoft Corporation. All rights reserved. Microsoft, Windows, Word, Excel, PowerPoint, OneDrive, and Office are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 トラブルシューティング (1)

■こんなときは

現象	原因	解決方法
スケジュールがありません	<ul style="list-style-type: none"> 一度も同期していない 最後に同期してから4日以上経過しSTB5本体にダウンロードされていたコンテンツデータが消えた 	<p>P44【設定診断】を実行し、問題がどこにあるのか確認します。</p> <p>①デジサインサーバとの通信に失敗した場合 ネットワーク接続ができていない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク環境（LANケーブルの接続、ハブ、ルータ等） P35【ネットワーク設定】の設定内容を確認してください。 <p>②設定診断で問題が無かった場合 デジサインサーバと同期する設定になっていない、または同期が完了していない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> P9「現在の配信ステータス」 P47【同期設定】の設定内容を確認してください。
番組がありません	デジサイン管理システムの「スケジュール管理」で番組が登録されていない	<p>「デジサイン管理システム」で、再生する番組の設定を行って下さい。</p> <p>※番組の設定方法は、「デジサイン管理システムマニュアル」をご覧ください。</p>
『デジサイン』ロゴ表示のまま再生が開始されない	本機の動作に異常が発生している可能性があります	P.67【シャットダウン】を参照し、本体の再起動を行ってください。

その他 トラブルシューティング (2)

■こんなときは

現象	原因	解決方法
ディスプレイに何も映らない。 「信号がありません」を表示（ディスプレイ装置のメッセージ）	電源がオフになっている	P.3【基本操作編 起動と終了】の「STB5」の起動方法を参照し、本体を起動してください。
		ACアダプタの接続を確認してください。
再生されない 「信号がありません」を表示（ディスプレイ装置のメッセージ）	映像ケーブルが抜けている	HDMIケーブルの接続を確認してください。
	入力モードが映像ケーブルを接続しているモードと異なる	映像ケーブルを接続している入力モードに切り替えてください。
再生されるが音が聞こえない	ディスプレイに音声出力機能が搭載されていない	音声出力対応ディスプレイを用意してください。
	ディスプレイ音量状態が「ミュート」になっている	ディスプレイの音量を適切なボリュームに上げてください。

その他 トラブルシューティング (3)

■こんなときは

現象	原因	解決方法
表示異常（動画・静止画が粗い）	ディスプレイ解像度に対し動画・静止画サイズが小さい	管理画面より適切なサイズの動画を素材登録してください。
表示異常（ディスプレイ右端または下端に黒い帯が表示される）	適切なディスプレイ解像度を選択していない	P.33【画面設定】を参照し、適切な画面設定を行ってください。
表示異常（画面がつぶれる・伸びる）	適切なディスプレイ解像度を選択していない	P.33【画面設定】を参照し、適切な画面設定を行ってください。
表示異常（番組が画面に対して小さい・はみ出る）	本体起動時、ディスプレイが接続されていない、または電源が入っていない	P.67【シャットダウン】を参照し、本体の再起動を行ってください。

その他 トラブルシューティング (4)

■こんなときは

現象	原因	解決方法
表示異常（画面が真っ黒になる）	利用中のディスプレイに対応していない解像度を選択した	「Ctrl」 + 「Alt」 + 「R」 を押して適切な解像度に変更してください。
動画が止まる、画像が乱れる、音声途切れる	素材に適切でない動画フォーマットを使用している（エンコード内容が不適切）	『デザイン管理システムマニュアル』【素材管理 3. 推奨エンコードについて】を確認してください。
再起動を繰り返す	ネットワークが途切れる、または安定しない	LANケーブルの接続を確認してください
	本体の使用環境が適切でない	再起動を繰り返す際、本体が異常に高温となっている場合は即座に使用を中止してください。

その他 OSのプロキシ設定手順 (1)

SaaS/PKG限定

■ OSのプロキシ設定とは

スケジュール再生でプロキシサーバを経由してURL素材・HTML素材を表示する際に必要な設定です。(本手順は、35ページのデジサインサーバと通信を行うプロキシ設定とは異なります)

■ 設定手順

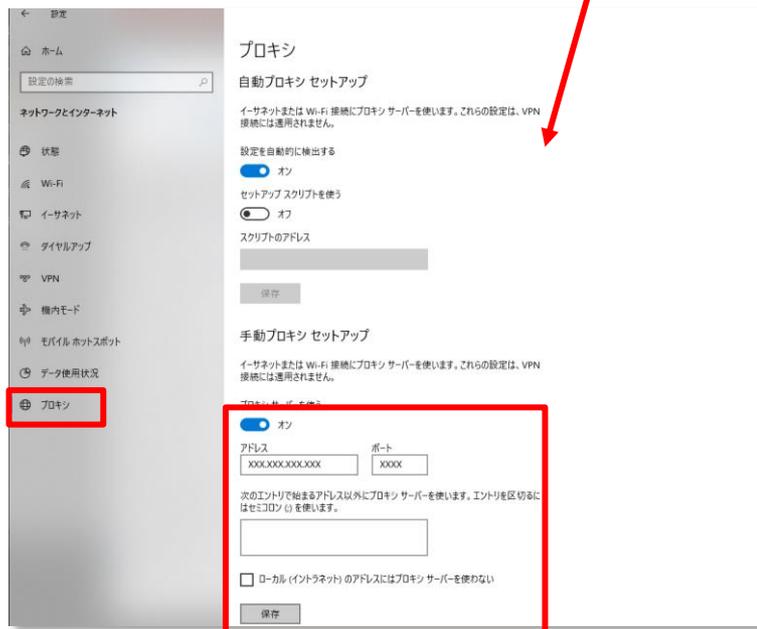
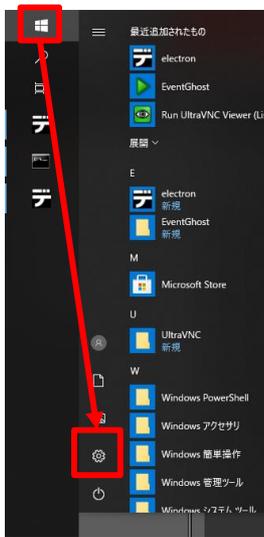
はじめに、本設定にはUSBキーボード・マウスが必要です。予めご用意ください。

①メニューの「設定」→「サービス設定」→「ディスク保護」→「無効」→「すべての設定を適用し再起動」

②再起動後、Windowsボタンを押下し、歯車の「設定」アプリを選択します

③「ネットワークとインターネット」→「プロキシ」→「プロキシサーバを使う」のチェックをONにします

④「アドレス」と「ポート」に必要な情報を入力し「保存」ボタンを押下します



その他 OSのプロキシ設定手順 (2)

SaaS/PKG限定

⑤設定アプリを閉じ、デザインのメニュー画面を表示します

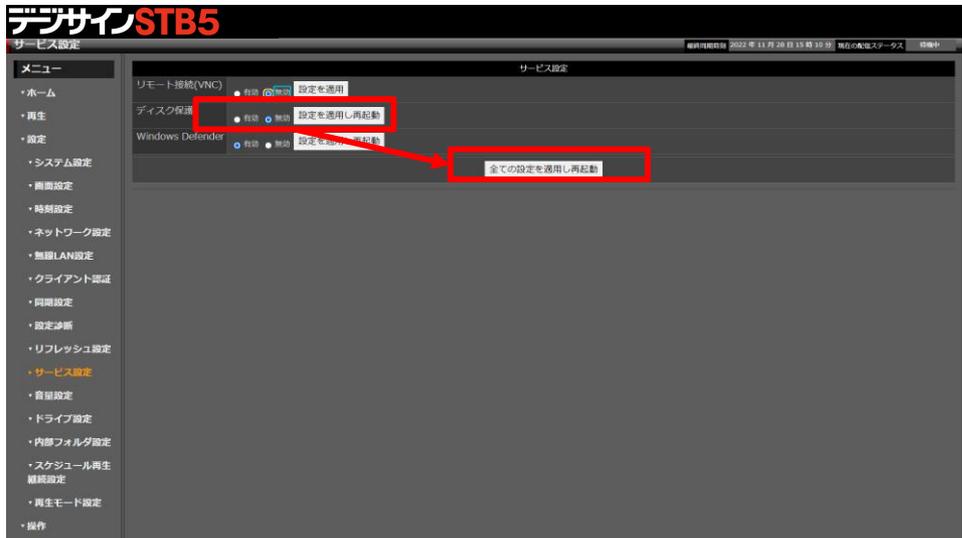
⑥メニューの「設定」→「サービス設定」→「ディスク保護」→「有効」→「すべての設定を適用し再起動」

⑦再起動後、スケジュール再生はプロキシサーバを経由してURL素材・HTML素材を表示します

⑧パスワード付きのプロキシサーバを利用する場合は、コンテンツ再生時にログイン用のダイアログが表示されます。

必要な情報を入力してログインを行ってください

(ログイン情報は、STBの電源がOFFになる、または再起動されるまで保持されます)



Proxy Login

XXX.XXX.XXX.XXX:XXXX

USERNAME

PASSWORD

ログイン

キャンセル

その他 ファームウェアアップデート

SaaS/PKG限定

■「ファームウェアアップデート」とは

デザサインサーバに最新のファームウェアがアップロードされたときに表示されます。

■操作方法

スケジュール再生時、または電源を入れた時に、最新ファームウェアがあった場合※1、ファームウェアアップデート選択画面が表示されます。

今すぐファームウェアをアップデートする場合は、

①「アップデートする」ボタンを押します。

後日アップデートする場合は、

②「アップデートしない」ボタンを押します。

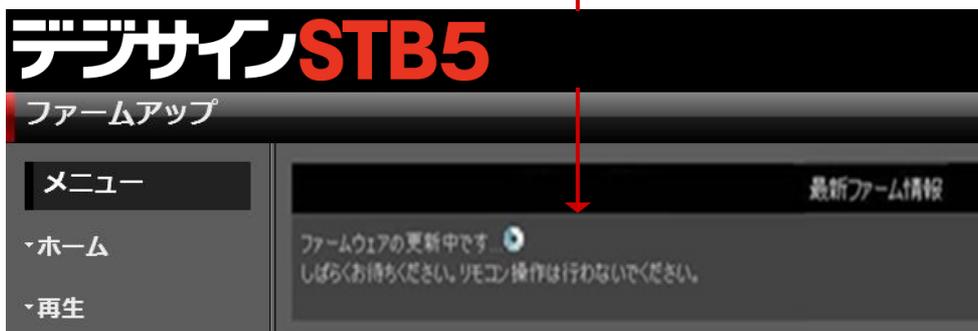
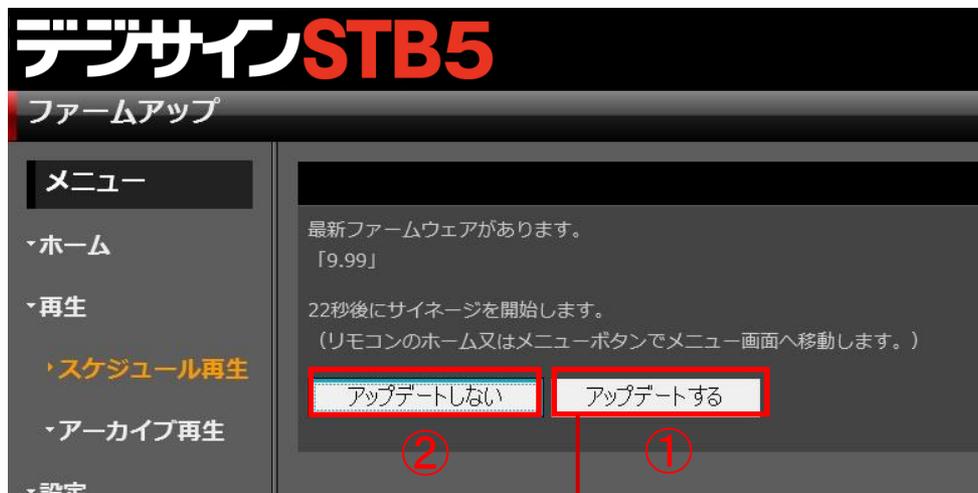
「スケジュール再生」が開始されコンテンツが表示されます。

※1：本操作は、デザサイン管理システム「環境設定管理」の「ファームウェアアップデート設定」で「手動アップデート」を選択している場合に表示されます。

「自動アップデート」が選択されている場合は、右図のような画面は表示されず、自動的にアップデートが行われますので、お客様側でアップデートのための操作をしていただく必要はございません。

「アップデートしない」が選択されている場合は、図のような画面は表示されず、アップデートも行われません。

既にファームウェアが最新の場合はファームウェアアップデート画面は表示されずに「スケジュール再生」が開始されます。



※ファームウェアアップデート実行中は、キーボード・マウス操作を行わないでください。

その他 MINIリモコン操作 (1)



No	ボタン	メニュー	スケジュール再生	アーカイブ再生
①	電源	押すと電源が切れます		
②	コンテキストメニュー	-	-	操作バー表示
③	上下矢印	項目を移動する	-	項目を移動する
	左右矢印	設定値を変更する	-	-
	OK	メニュー選択を決定する 画面上のボタンを押す	-	チェックを入れる 画面上のボタンを押す
④	エスケープ	ショートカットメニューを表示する		
⑤	マウスモード切り替え	マウスモードを切り替える	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> ・マウスモードをオンにしたときの動作 OKボタンを押すと、左クリックが出来ます。 リモコンを上下左右に振るとマウスカーソルの操作が出来ます。 </div>	
⑥	ホーム	メニュー画面を表示する		
⑦	VOL+	音量を上げる		
⑧	VOL-	音量を下げる		



USB Dongle※ リモコン本体※

※同梱されているリモコンとUSB Dongleの組み合わせでのみご利用可能です。

その他 MINIリモコン操作 (2)

リモコンの「」ボタンを押すことで、画面下部に「アーカイブ再生」「バージョンチェック」「スケジュール再生」「スキップ」機能へのショートカットボタンが表示されます。

スケジュール再生



アーカイブ再生



設定画面



・・・アーカイブ再生画面に遷移します



・・・バージョンチェックを実施します。



・・・次のコンテンツにスキップします。
(スケジュール再生画面のみ)



・・・スケジュール再生に遷移します
(スケジュール再生画面以外の画面を開いている場合のみ)

その他 MINIリモコン操作(3)

■ テキストの入力方法について



付属のリモコン（以下リモコンと表記）にはテキストを入力するには、ソフトウェアキーボードを利用します。

以下の手順でソフトウェアキーボードを表示できます。

1. 「マウスモード切り替え」ボタンを押して、マウスモードをONにします。
2. 「上下矢印」「左右矢印」ボタンを押して、テキストボックスにマウスカーソルを合わせます。
3. 「OK」ボタンを押すと、ソフトウェアキーボードが表示されます。
4. 「上下矢印」「左右矢印」ボタンを押して、入力するキーにマウスカーソルを合わせて「OK」ボタンを押すと、テキスト入力できます。

ソフトウェアキーボードを閉じる場合は①「x」ボタンにマウスカーソルを合わせて「OK」ボタンを押します。

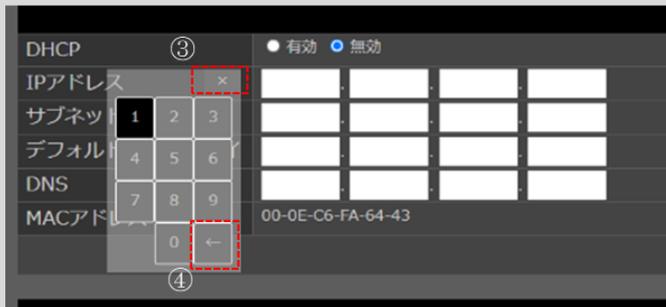
ソフトウェアキーボードを移動する場合は②「上に表示」「下に表示」ボタンのどちらかにマウスカーソルを合わせて「OK」ボタンを押します。

「ネットワーク設定」画面の場合、IPアドレスを入力しやすいようにテンキーを表示します。

テンキーの表示方法はソフトウェアキーボードと同じ手順になります。

テンキーを閉じるには③「x」ボタンを押します。

数字を1文字削除するには④「バックスペース」ボタンを押します。



その他 本マニュアルで解決できない場合

「STB5」の操作について、本マニュアルで解決できない場合は、以下窓口までご連絡いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ窓口

サイバーステーション株式会社 デジサインサポートセンター

フリーコール：0800-123-4136

受付時間：月～金曜日（9:00～12:00、13:00～18:00

土、日、祝日、その他弊社休日を除く）

FAX：0800-123-4139

住所：〒920-0024 石川県金沢市西念1丁目2番26号

上級者向け設定マニュアル

本マニュアルは「デジサインSTB5」にて、以下の機能を設定する手順を記載させていただいております。

- 自動電源運用機能（※1） 83、84ページ
- 工場出荷時復元機能（※1） 85ページ
- クライアント証明書を利用した無線LANの設定方法（※2） 88ページ

※1. 機能を有効にする際、本製品のBIOS設定およびデバイスの設定を行います。
本マニュアルの手順にない操作をした場合、本製品が正常に稼働しなくなる場合があります。

※2. 対応している認証方式は下記の通りです。

- EAP-TLS

自動電源運用機能 (1)

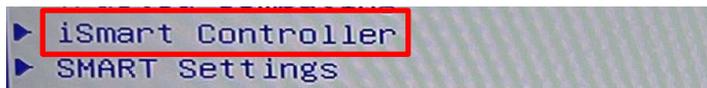
曜日ごとに、STB5本体の電源を自動でON/OFFできる機能

本設定を行う場合、「デジサインSTB5」にUSBキーボードを接続してください。

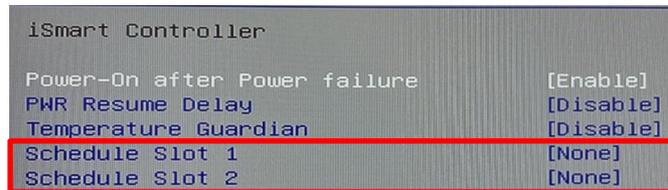
1. 本製品を起動し、すぐにキーボードの [delete] を連打する ⇒ BIOS画面が表示されます。
2. [→] を押して [Advanced] タブに移動する。



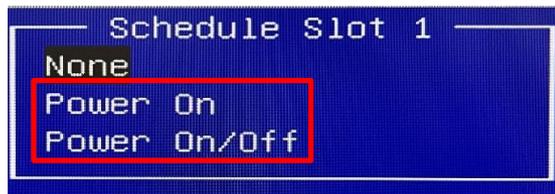
3. [iSmart Controller] を選び、[Enter] を押します。



4. [Schedule slot] を選び、[Enter] を押します。

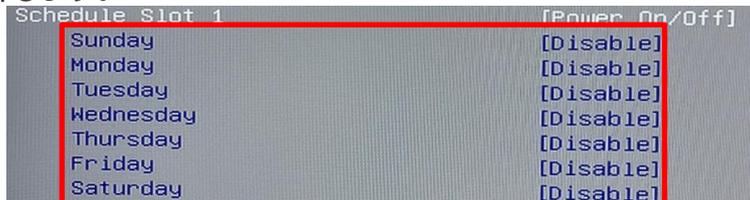


5. 起動時刻のみを設定する場合、[Power On]、起動時刻とシャットダウン時刻のどちらも設定する場合、[Power On/Off] を選び、[Enter] を押します。

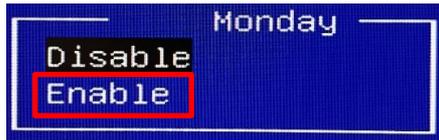


自動電源運用機能 (2)

6. 設定する曜日を選び [Enter] を押します。



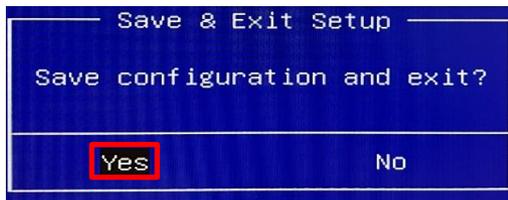
7. 設定する曜日を有効にする場合、[Enable] を選び [Enter] を押します。



8. 起動またはシャットダウンしたい時間を入力します。



9. 入力が終わったら [F4] キーを押します。



10. [Yes] を選び [Enter] を押すと設定が保存されます。

以上で指定時刻に起動、シャットダウンするようになります。

工場出荷時復元機能 (1)

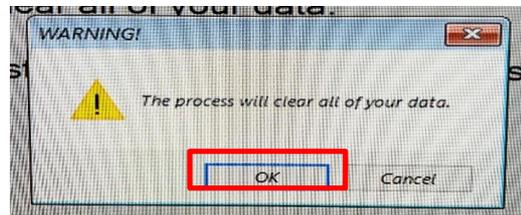
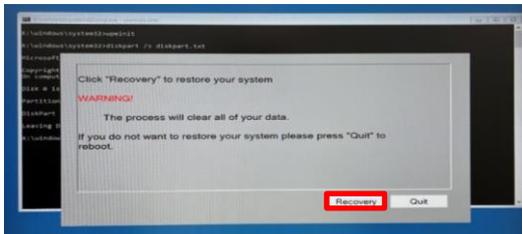
■ 工場出荷時復元機能とは

「STB5」を工場出荷時状態に復元する機能です。

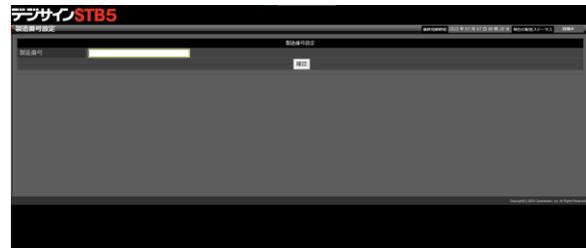
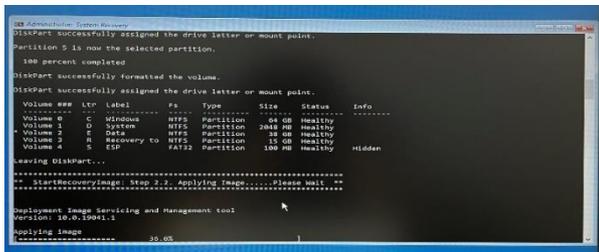
■ 設定方法

本設定を行う場合、「デジサインSTB5」にUSBキーボードを接続してください。

1. STB5にUSBキーボードとUSBマウスを接続する
2. STB5を起動し、すぐにキーボードの [F9] を連打する
3. 下記ポップアップが表示された後 [Recovery] ボタンをクリック
そのあとに表示されるポップアップの [OK] ボタンをクリック



4. 下記コマンドプロンプト画面にて、工場出荷状態に復元する処理が実行
約10分経過後自動で再起動され、デジサインアプリが起動されます（製造番号入力画面が表示されます）



工場出荷時復元機能 (2)

5. 製造番号入力画面にてSTB5上面に記載の製造番号を入力します。



6. 製造番号確認のため、もう一度入力します。



7. 入力完了後、ネットワーク設定画面に遷移します。



以降の設定について

SaaS/PKGモード ご利用のお客様

下記ページをご参照ください

- ・ネットワーク設定 35～39ページ
- ・クライアント認証 41ページ
- ・ファームウェアアップデート 11ページ

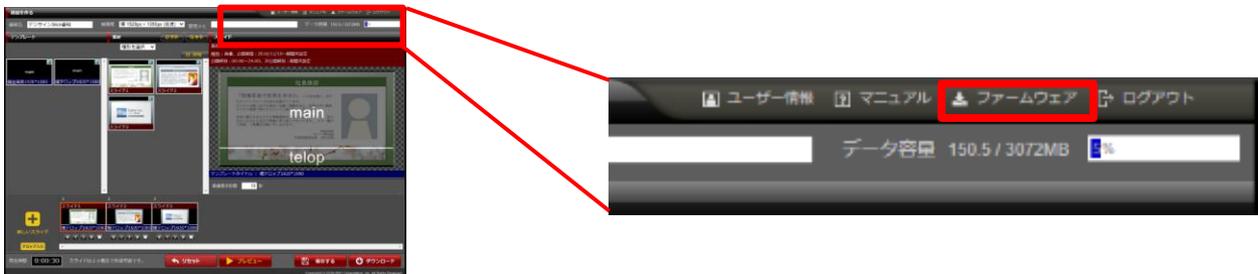
スタンドアロンモード ご利用のお客様

次ページをご参照ください

工場出荷時復元機能 (3)

スタンドアロン限定

1. 必要であればネットワーク設定を行う (35~39ページ参照)。
2. 管理パソコンで「デジサイン番組エディタ」にログインし、「ファームウェア」を開きます。



3. ファームウェアのページから最新のファームウェアファイルをダウンロードし、USBメモリ内に保存します。

デジサインSTB5ファームウェアダウンロード			
バージョン	ファイル名	アップデート情報	ダウンロード
1.10	update.zip	デジサインアップデートのご案内	ダウンロード



USBメモリ内の
直下に保存

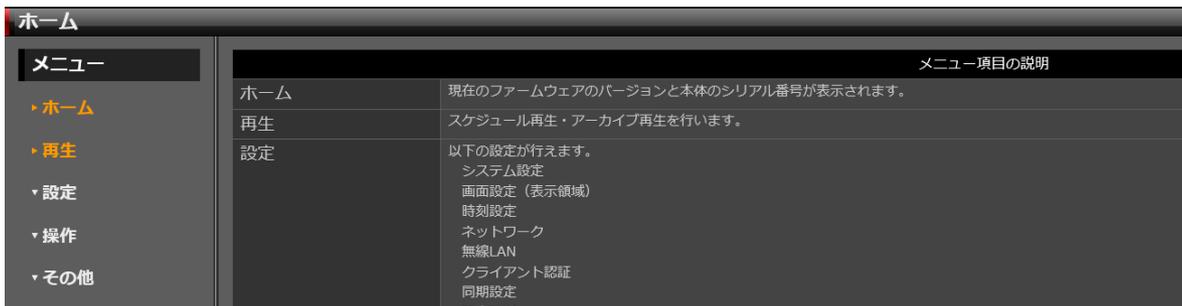
4. ファームアップ (65ページ) に記載の手順に従い、アップデートを行う。
5. システム設定から利用モードを「スタンドアロンモード」に設定する (32ページ参照)。



上級者向け設定マニュアル クライアント証明書を利用した無線LANの設定方法①

本設定を行う場合、USBキーボード、マウスを接続してください。

1. デザインが起動した状態で、リモコンのホームボタンを押し、ホーム画面を表示します。



2. メニューから[設定> サービス設定]に移動します。
※既にディスク保護が無効の場合、手順6から進めてください。



次ページへ

上級者向け設定マニュアル クライアント証明書を利用した無線LANの設定方法②

4. [ディスク保護]を[無効]に変更し、[設定を適用し再起動]を押します。
※既に無効の方は手順6番から進めてください。



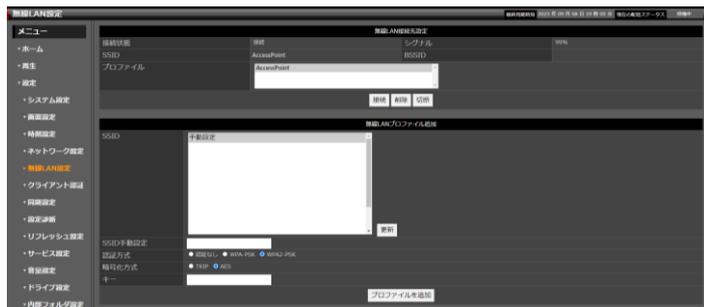
5. デザサインが起動した後、リモコンのホームボタンを押し、ホーム画面を表示します。
6. Windowsの無線アクセスポイントの登録を利用し、無線アクセスポイントへ接続します。
- ・タスクバーの表示方法

タスクバーを表示するためには[Windowsキー]を利用します。

[Windowsキー]がない場合は、[Ctrl+Alt+Del]から[タスクマネージャー]を起動し、マウスカーソルを左端、又は下端へ移動することでタスクバーが表示されます。

起動後に初めてWindowsのスタートメニューを表示する際は薄くシャドーが掛ったようになり、操作を受け付けませんので、スタートメニューを再表示してください。

7. デザサインの[メニュー>設定]より[無線LAN設定]を表示します。



次ページへ

上級者向け設定マニュアル クライアント証明書を利用した無線LANの設定方法③

8. 無線LAN接続先設定のプロファイルからクライアント証明書を利用した無線アクセスポイントをクリックで選択し、[接続]ボタンを押します。再接続できれば完了です。



9. メニューから「設定>サービス設定」を選択し、[ディスク保護]を[有効]に戻します。
※[ディスク保護]の「有効 or 無効」の設定は任意で設定ください。



10. STBを再起動し、無線アクセスポイントへ接続できることを確認します。接続できていれば作業完了です。
※「接続できない」又は「アクセスポイントへの設定がない」場合は再度最初からやり直してください。

以上でクライアント証明書を利用した無線LANの設定は完了となります。

資料に関する配布制限と取り扱いについて

この資料は、サイバーステーション株式会社【英語表記：Cyberstation, Inc.】（以下、当社という）が、当社の製品「STB5（以下、商品という）」に関わるソフトウェアの操作説明、機能、アップグレード方法、ファームウェア等の情報を記したものです。

この資料の配布については、ご利用者（商品のお申し込みをいただいたユーザ）、または、当社の販売パートナー・保守パートナー（当社とパートナー契約または売買契約書を締結した企業）と、当社社員に限定させていただきます。また、配布資料の取扱には十分ご注意をいただき、再配布は禁止します。

また、再配布については、当社が許可した場合のみ可能とし、当社と相対する競合企業や競合製品を持つまた、取扱する企業（以下、コンペジターという）には配布すること、情報を開示することを禁止します。

尚、この資料の内容については、1ページ目に記載されている日付の段階での情報となり、この情報に記載されていることを永久に保証、また、ユーザの商品をご利用いただいての業務改善や売上等を保証するものではありません。

各パートナー様においては、この資料を営業ツールとして使用する事は禁止します。

コンペジターへの情報開示も禁止します。

この資料を参考にパートナー自身や関連企業、子会社によるコンペジターとなりえる製品を開発することは禁止します。

サイバーステーション株式会社